15. 所外発表論文等

15-1 查読付論文

		1			
所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
地震力により部分圧縮を 受ける土台の抵抗能力と 破壊性状	秋元星・五十田博・松 田昌洋・槌本敬大	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	No.722, 747-755	H28年4月
接合部詳細の違いに着目 した2層1スパン実大ブレ ース架構の実験	巽信彦(大工大)、吉 敷祥一(東工大)、長 谷川隆、山田哲(東工 大)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	722号、pp.779- 789	H28年4月
Heterogeneous stress state of island arc crust in northeastern Japan affected by hot mantle fingers	Bunichiro Shibazaki, Tomomi Okada (Tohoku Univ.), Jun Muto (Tohoku Univ.), Takumi Matsumoto (NIED), Takeyoshi Yoshida (Tohoku Univ.), and Keisuke Yoshida (Tohoku Univ.)	Journal of Geophysical Research: Solid Earth	American Geophysical Union	121, 3099-3117	H28年4月
Establishing a reference rock site for the site effect study in and around the Kathmandu valley, Nepal	Mukunda Bhattarai, Email author, Lok Bijaya Adhikari(ネパール地質鉱山局), Umesh Prasad Gautam, Laurent Bollinger, Bruno Hernandez(フランス原子力・代替エネルギー庁), Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida	Earth, Planets and Space	地震・火山・地球電磁気・惑星・測地学会	68:81, DOI 10.1186/s40623- 016-0454-9	H28年5月
鋼種が異なる梁端接合部 の繰り返し変形性能の評 価	吉敷祥一(東工大)、 佐藤亮太(大工大)、 山田哲(東工大)、長 谷川隆	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	723号、pp.917- 927	H28年5月
Heterogeneous rheology controlled postseismic deformation of the 2011 Tohoku-Oki earthquake	Jun Muto (Tohoku Univ.), Bunichiro Shibazaki, Takeshi Iinuma (JAMSTEC), Yoshihiro Ito (Kyoto Univ.), Yusaku Ohta (Tohoku Univ.), Satoshi Miura (Tohoku Univ.), and Yoshihiko Nakai	Geophysical Research Letters	American Geophysical Union	43, 4971-4978	H28年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
アスベスト含有建築用仕 上塗材の改修・除去にお けるアスベストの飛散性 の検証	古賀純子(国土技術政 策総合研究所),林昭人 (菊水化学工業),福岡高 征(神東塗料),森謙一 (アシレ),小西淑人(エ フアンドエーテクノロ ジー研究所),宮内博之, 本橋健司(芝浦工業大 学)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第22巻, 第51 号, pp.441-446, 2016年6月	H28年6月
エネルギー線法による海 岸線近傍の遡上津波の特 性の評価法	池谷 毅 (東京海洋大学)・高橋俊彦 (鹿島建設)・福山貴子 (鹿島建設)・末長清也 (鹿島建設)・喜々津 (密 (国総研)・壁谷澤寿一 (首都大学東京)・岩田善裕 (国総研)・奥田泰雄	土木学会論文集B3 (海洋開発)	土木学会	Vol. 72 (2016) No. 2 p. I_157- I_162	H28年6月
モルタル外壁の変形拘束 効果を考慮した解析モデ ルによる木造住宅の実大 震動台実験の再現	中川貴文・腰原幹雄・ 三宅辰哉・五十田博・ 槌本敬大・河合直人	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	No.724, 971-980	H28年6月
視覚刺激としての緑のカ ーテンが室内温熱環境評 価に及ぼす影響	加藤真司,石井儀光,桑沢保夫,橋本剛(筑波大学),栗原正夫(国総研)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第22巻第51 号, P559-564	H28年6月
Near-trench slip potential of megaquakes evaluated from fault properties and conditions	Tetsuro Hirono (Osaka Univ.), Kenichi Tsuda (Shimizu Corp.), Wataru Tanikawa (JAMSTEC), Jean-Paul Ampuero (Caltech), Bunichiro Shibazaki, Masataka Kinoshita (Tokyo Univ.), and James J. Mori (Kyoto Univ.)	Scientific Reports	Macmillan Publishers Limited	6, 28184, http://doi.org/10 .1038/srep28184	H28年6月
脚部すべりが支配的な耐 震壁の耐力評価とモデル 化	井戸硲勇樹(京都大 学),坂下雅信,谷昌 典(京都大学),西山 峰広(京都大学)	コンクリート工学 年次論文報告集	日本コンクリー ト工学会	Vol. 38, No.2, pp. 415- 420	H28年6月
コンクリートに埋め込ま れたあと施工アンカーの 引抜き特性に及ぼす高温 加熱の影響	刈田祥彦(前田建設工 業),松沢晃一,橘高義典 (首都大学東京),八木沢 康衛(サンコーテクノ)	コンクリート工学年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol.38, No.1, pp.1317-1322	H28年7月
引きボルト式集成材フレ ームの接合部靭性保証設 計に関する研究	荒木康弘、稲山正弘、 五十田博、腰原幹雄、 宮田雄二郎、中島史 郎、山口修由	日本地震工学会論 文集 Vol. 16(2016) No. 8	日本地震工学会		H28年7月
既製杭を用いたト形部分 架構パイルキャップのせ ん断強度式の検討	桑原亮, 岸田慎司, 向 井智久, 伊藤宏亮	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol38,No.2,pp.3 31-336	H28年7月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
機能維持性能の観点から のR C構造部材の耐損傷 性能評価	衣笠秀行,向井智久	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol38,No.2,pp.8 89-894	H28年7月
高炉スラグ微粉末を用い たコンクリートの中性化 評価に関する研究	加古 裕之、土屋 直 子、Sungchul Bae、兼 松 学	日本コンクリート 工学会年次論文集	日本コンクリー ト工学会		H28年7月
腰壁,垂れ壁が取り付く RC造方立壁の構造性能に 関する研究	坂下雅信,向井智久, 谷昌典,石岡拓	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol38,No.2,pp.3 97-402	H28年7月
腰壁・垂れ壁を有するRC 造袖壁付き柱の骨格曲線 評価と残存耐震性能に関 する検討	谷昌典,近藤祐輔,向 井智久,石岡拓	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol38,No.2,pp.9 49-954	H28年7月
混和材を大量使用したモルタルの収縮特性に関する研究	清原 千鶴、土屋 直子、鹿毛 忠継、檀 康弘	日本コンクリート 工学会年次論文集	日本コンクリー ト工学会		H28年7月
実大5層RC造袖壁付き架 構における袖壁付き柱の 残存耐震性能評価	門田太陽人,向井智久,鈴木裕介,前田匡樹	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol38,No.2,pp.9 55-960	H28年7月
実大5層RC造袖壁付き架 構の両側袖壁付き柱の損 傷分析に関する研究	庄子由麻,向井智久, 衣笠秀行,平子拓実	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol38,No.2,pp.9 37-942	H28年7月
耐震改修調査データによ る既存建物の中性化およ び鉄筋腐食の実態調査	土屋直子(国土技術政 策総合研究所),宮内博 之,棚野博之,山口修由	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol.38,No.1,pp. 717-722	H28年7月
変動軸力を受ける最下階 のRC造外柱梁部分架構の 崩壊実験	田尻清太郎 (東大),加藤博人	コンクリート工学 年次論文集	日本コンクリー ト工学協会	Vol. 38, No.2, pp.169-174	H28年7月
CLT構造における引きボルト接合部の強度性能の 推定	鈴木圭・小林研治・青 木謙治・稲山正弘・槌 本敬大	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	No.726, 1289- 1298	H28年8月
Evaluation of Carbonation Resistivity of Blast Furnace Slag Concrete in case Curing differ	Naoko Tsuchiya, Hiroyuki Tanano, Tadatsugu Kage	the proceedings of SCMT4	SCMT4		H28年8月
我が国の都市緑化工事に おける植栽樹種の生物多 様性の観点に基づく評価	加藤真司,吉崎真司 (東京都市大学),橋 田祥子("),李夏晨 ("),鈴木弘孝(城 西国際大学)	日本緑化工学会誌	日本緑化工学会	42巻 1 号, P3-8	H28年8月
Self-standing Compartment Fire Tests on Sandwich Panels	Hideki Yoshioka, Yoshiki Tanaka, Yuhei Nishio, Takafumi Noguchi, Kyoichi Kobayashi, Yoshifumi Ohmiya, Manabu Kanematsu, Tatsuo Ando, Tomohiro Naruse, Koji Kagiya, Tetsuya Hayakawa	Fire Sceience and Technology	東京理科大学	Vol.35 No.1 (2016) pp.19-38	H28年9月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・	発行年月
高温加熱の影響を受けた コンクリートの破壊特性 に及ぼす粗骨材種類の影響	松沢晃一,橘高義典(首都大学東京)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	No.727, pp.1383-1390	H28年9月
ボルト配置をパラメータ ーとした現場混用形式梁 端接合部の小振幅繰り返 し載荷実験	山田哲、李東錫、敷祥 一、石田孝徳、三木徳 人	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	第81巻 1541- 1551頁	H28年9月
2011年東北地方太平洋沖 地震における中低層RC 造・SRC造建築物の振動 特性の評価	森田高市(国総研), 鹿嶋俊英	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	No.52, pp.905- 908	H28年10月
ALCの強度特性に及ぼす 炭酸化の影響	水谷吉克(クリオン),橋 高義典(首都大学東京), 松沢晃一,家田芳幸(ク リオン)	日本建築学会構造系論文集	日本建築学会	No.728, pp.1619-1625	H28年10月
ALCの促進炭酸化がタイルの接着強さに及ぼす影響の評価	水谷吉克(クリオン),橋 高義典(首都大学東京), 松沢晃一,家田芳幸(ク リオン)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	No.52, pp.863- 866	H28年10月
Performance evaluation of the variable refrigerant flow (VRF) air- conditioning system subjected to partial loadings at different outdoor air temperatures	Napoleon ENTERIA, Hideki YAMAGUCHI, Masato MIYATA, Takao SAWACHI, Yasuo KUWASAWA	Journal of Thermal Science and Technology	日本機械学会· 日本伝熱学会	Vol. 11(2016) No. 2	H28年10月
Released: October 20, 2016 促進炭酸化したALCにお ける熱特性の評価	水谷吉克(クリオン),橋 高義典(首都大学東京), 松沢晃一,菅谷典央(ク リオン)	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	No.52, pp.857- 861	H28年10月
はね出し長さの異なる鋼 製下地吊り天井の面内圧 縮耐力に関する静的載荷 実験	石原直,稲井慎介(戸田建設),森田泰弘(戸田建設),渡壁守正(広島工大),脇山善夫(国総研)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第22巻 第52 号、pp.993-996	H28年10月
一次通勤圏で高齢単身・ 夫婦世帯の持ち家の賃貸 活用が進む可能性に関す る分析	五十石俊祐(筑波大 学),石井 儀光	日本建築学会計画 系論文集	日本建築学会	Vol.81, No.728, pp.2247-2257	H28年10月
長周期地震動に対する鉄 骨造超高層建物の応答と 梁端損傷度の評価	森田高市(国総研)、長谷川隆	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第52号、 pp.897-900	H28年10月
店舗の質・距離に対する 満足度を用いた高齢者の 食料品の購買行動分析	関口達也(中央大学), 樋野公宏(東京大学), 石井儀光	都市計画論文集	日本都市計画学 会	Vol.51, No.3, pp.372-379	H28年10月
ウェブの曲げ伝達効率が 低い柱梁接合部を有する 骨組の耐震性能	三木徳人、山田哲、吉 敷祥一、長谷川隆、焦 瑜	鋼構造年次論文報 告集	鋼構造協会	第24巻 253- 260頁	H28年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
厚板の全厚引張試験片に おける一様伸びと破断伸 びの関係	石原 直、 岩田善裕 (国総研)、向井昭義、 西山功、長谷川隆	鋼構造年次論文報 告集	日本鋼構造協会	第24巻、 pp.164-168	H28年11月
Building Damage Survey and Microtremor Measurements for the Source Region of the 2015 Gorkha, Nepal Earthquake	Masumi Yamada (Kyoto Univ.), Takumi Hayashida, J. Mori (Kyoto Univ.), W. D. Mooney (USGS)	Earth, Planets and Space	地震・火山・地 球電磁気・惑 星・測地学会	68:117, doi:10.1186/s40 623-016-0483-4	H28年12月
圧縮軸力を伝達する梁端 ピン接合部の回転性能に 関する実験	吉敷祥一(東工大)、 巽信彦、佐藤亮太(大 工大)、長谷川隆、山 田哲(東工大)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	730号、 pp.2101-2111	H28年12月
東北地方太平洋沖地震前 後のSRC造建築物の長期 状態モニタリング	森田高市(国総研), 鹿嶋俊英,濱本卓司 (東京都市大)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	No.730, pp.2037-2044	H28年12月
Estimation of Velocity Model of Bogota Basin (Colombia) based on Microtremors Array Measurements	N. Pulido(防災科研), S. Senna(防災科研), T. Sekiguchi(千葉 大), H. Yamanaka(東 工大), J. Eraso (SGC), N. Perico (IDIGER), J. C. Reyes(Uniandes), H. Garcia(SGC), P. Pedraza(SGC), C. Dimate(UNAL), H. Nakagawa, K. Chimoto (東工大)	Proceedings of 16WCEE	International Association for Earthquake Engineering	No. 4614, 8pp.	H29年1月
Study on Damage and Seismic Performance of Timber Buildings Damaged During The Recent Large Earthquakes in Japan	T. Tsuchimoto, N.Kawai, T.Nakagawa	Proceedings of 16th World Conference on Earthquake Engineering	Santiago,Chile	USB	H29年1月
Verification of Subsurface S-Wave Velocity Structure Model in Iwaki City, Fukushima Prefecture, Using a Dense Seismic Array	T. Hayashida, H. Nakagawa, T. Yokoi, S. Koyama(国総研), T. Kashima, S. Nagano (応用地質)	Proceedings of 16WCEE	International Association for Earthquake Engineering	No. 4437, 10pp.	H29年1月
An evaluation of the critical section on beam-column joint of reinforced concrete frame with non-structural walls	M.Teshigawara(Nagoya University), A. Nakamura, T. Imasaka(Nagoya University). T. Kabeyasawa(Tokyo Metropolitan University)	Proceedings of 16th World Conference of Earthquake Engineering	International Asociation for Earthquake Engineering	Paper No. 2746	H29年1月
Effect of Soil-structure Interaction of Low- and Middle-rise Buildings Based on Strong Motion Data	T. Kashima and S. Koyama	Proceeding of the 16th World Conference on Earthquake Engineering (16WCEE)			H29年1月

			ľ	1	1
所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
Failure Mechanism of Beam-column Joint of Reinforced Concrete Frame with Non-structural Walls	A. Nakamura, M.Teshigawara(Nagoya University), M. Hirabayashi(Nagoya University)	Proceedings of 16th World Conference of Earthquake Engineering	International Asociation for Earthquake Engineering	Paper No. 2739	H29年1月
Noise Analysis of Strong Motion and Microtremer Observation Records for Soil-Building Structure Dynamic Interaction	Tatsuya Azuhata, Hajime Okano(Chiba Univ.), Mitoshi Yasui(Toda Co.), Masanori Iiba(Hokkaido Univ.), Namihiko Inoue, Takehiko Tanuma	16th WCEE CHILE 2017	International Association for Earthquake Engineering	No.3053	H29年1月
Seismic Energy Response of Multi-story Steel Rocking Frames Allowing Column Mid-height Uplift at the First Story	M. Midorikawa(北大), N. Kotani(ベターリビ ング), T. Okazaki(北 大), T. Asari(北大), T. Ishihara, T. Azuhata	Proceedings of 16th World Conference on Earthquake Engineering		Paper No. 2986	H29年1月
Study on damage to cast- in-place reinforced concrete piles during the 1995 Hyogo-ken Nanbu Earthquake in Japan	R. Tanaka, M. Iiba, K. Kobayashi, S. Sasaki, T. Hirade, H. Kashiwa	Proceedings, 16WCEE	16th World Conference on Earthquake Engineering	Paper No. 1354	H29年1月
Tsunami Hazard Assessment in Southern Peru using Numerical Simulation	Jorge Morales (CISMID), Shunichi Koshimura (Tohoku Univ.), Yushiro Fujii, Miguel Estrada (CISMID), Eric Mas (Tohoku Univ.) and Bruno Adriano (Tohoku Univ.)	16th World Conference on Earthquake Engineering (16WCEE) 2017	World Conference on Earthquake Engineering	Paper No. 2564	H29年1月
サンドイッチパネルの火 災安全性能評価に係る中 規模試験方法の検討	吉岡英樹,田中義起,田村政道,西尾悠平,棚池裕,安藤達夫,野口貴文,小林恭一,兼松 学,成瀬友広,鍵屋浩司	日本建築学会技術報告集	日本建築学会	第23巻 第53号 pp.159-164	H29年2月
外装仕上げとしてモルタ ル塗りを施した鉄筋コン クリート造建築物の中性 化進行	田沼毅彦,杉山央(宇 都宮大学),桝田佳寛 (日本大学)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	vol.23, No.53, pp.31- 36	H29年2月
建築物の地震後の継続使 用に関する阻害要因の分 析と要求性能の検討	喜々津仁密,向井智 久,加藤博人,平出 務,長谷川隆,谷昌 典,柏尚稔,飯場正紀	技術報告集	日本建築学会	pp.331-336	H29年2月
建物・杭・地盤の一体モデルによる超高層RC造建物のシミュレーション解析及び想定地震時の耐震性能評価	酒井美月(構造システム), 永野正行(東京理科大学),鈴木賢人(東京理科大学), 北堀隆司(URリンケージ),田沼毅彦,小田聡(UR都市機構)	日本建築学会構造 系論文集	日本建築学会	Vol.82, No.732, pp.171-180	H29年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・	発行年月
築後53年を経過した鉄筋 コンクリート造建築物に おける鉄筋腐食状況の実 態調査	田沼毅彦,杉山央(宇都宮大学)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	vol.23, No.53, pp.37- 42	H29年2月
偏心のある中層建物にお ける地震時応答と杭の地 震被害の関係	成田修英,金子治,山本健史,向井智久,中 井正一,関口亨	技術報告集	日本建築学会	pp.43-48	H29年2月
竜巻等突風の強さの評定 に資する木造建築物の被 害状態に基づく推定風速 の検討	喜々津仁密(国総研), 中川貴文(国総研), 奥 田泰雄, 脇山善夫(国総 研), 坂田弘安(東工大)	日本建築学会技術 報告集	日本建築学会	第23巻 第53号 pp.325-330	H29年2月
Exposing fencing assemblies to firebrand showers characteristic of burning structures	Sayaka Suzuki, Samuel L. Manzello, Ichiro Hagiwara	Fire and Materials 2017 Conference Proceedings	Interscience Communications		H29年2月
Probabilistic aspect of fire whirl generation around an L-shaped fire source in a crosswind	Keisuke Himoto, Tomohiro Naruse	Fire Safety Journal	Elsevier	Vol.88 pp.89-95	H29年2月
Use of FTIR Combined with Small-scale Fire Tests as Screening Test to Toxicity Test	Hideki Yoshioka, Tetsuya Hayakawa, Satoshi Fujimoto, Tomohiro Naruse, Xuansu Zhao, Yutaka Tanaike, Takafumi Noguchi, Koichi Yoshida, Yoshihiro Hase	15th International Conference, Fire and Materials 2017	Interscience Communications Ltd	pp.378-390	H29年2月
幅厚比の大きなH形断面 柱のスチフナによる補剛 効果確認実験	聲高 裕治 (京大)、小 竹知哉 (清水建設)、 長谷川隆	日本建築学会構造 工学論文集	日本建築学会	Vol. 63B, pp.505-514	H29年3月
都市の生物多様性実現の ための在来種を用いた都 市緑化デザインツールの 作成	加藤真司,山田和司 (日本緑化センタ 一),高松正彦("), 鈴木弘孝(城西国際大 学)	造園技術報告集9 2017	公益社団法人日 本造園学会	68-71	H29年3月
非構造部材の耐震設計用 慣性力評価のための構造 躯体の加速度について	石原直、山中祐一(JR 東日本建築設計)、山 田哲(東工大)、元結 正次郎(東工大)、清 家剛(東大)、脇山善 夫(国総研)	日本建築学会構造 工学論文集	日本建築学会	Vol.63B, pp.75-82	H29年3月

15-2 その他論文

	Т			I	
所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
大規模木造建築物の火災 安全	萩原一郎	建築士定期講習テキスト[第6版]	株式会社確認 サービス	p.225-250	H28年4月
免震部材の多数回繰り返 し特性と免震建築物の地 震応答性状への影響に関 する研究	飯場正紀、長島一郎、日 比野浩、竹中康雄、近藤 明洋、中西啓二、猿田正 明、山本雅史、嶺脇重 雄、小豆畑達哉、井上波 彦		国立研究開発 法人建築研究 所	NO.170 号	H28 年 4 月
CLT 部材の防耐火性能	成瀬友宏,鈴木淳一,水上点睛,荒木康弘	日本火災学会研究 発表会梗概集	日本火災学会	pp.280-281	H28年5月
Detection of nonlinear site response using the main shock and its aftershocks of the 2015 Gorkha, Nepal Earthquake recorded at the DMG site of the Kathmandu Valley, Nepal	Mukunda Bhattarai, Lok Bijaya Adhikari, Umesh Prasad Gautam, Bharat Prasad Koirala, Chintan Timsina (ネパール地質 鉱山局), Toshiaki Yokoi, Takumi Hayashida, Laurent Bollinger (フラ ンス原子力・ 代替エネ ルギー庁)	日本地球惑星科学 連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SSS25-18	H28 年 5 月
Estimation of Bogota (Colombia) Basin Velocity Model from Microtremors Array Measurements for Strong Ground Motion	Pulido, N. (防災科研), S. Senna (防災科研), T. Sekiguchi (千葉大), H. Yamanaka (東工大), K. Chimoto (東工大), H. Nakagawa, J. Eraso (SGC), H. Garcia (SGC), N. Perico (IDIGER) & J. C. Reyes (Uniandes)	日本地球惑星科学 連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	S-SS25	H28 年 5 月
Full moment tensor inversion for the large deep earthquakes	原辰彦、川勝均(東大地 震研)	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SCG20-05	H28年5月
Modeling long- and short- term slow-slip events and their interaction with large earthquakes along the Hikurangi subduction zone	芝崎文一郎、Wallace Laura(University of Texas at Austin)、伊藤 喜宏 (京大)、松澤孝紀(防 災科研)	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SCG21-23	H28 年 5 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
Site Effective Earthquake Early Warning Outreach	Fumiko Tajima(カリフォ ルニア大学アーバイン 校), Takumi Hayashida	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SSS01-P06	H28年5月
火災加熱を被った建築構 造用圧延鋼材の機械的特 性 地震後火災を被った 建築物の安全性・再使用 評価方法の構築	鈴木淳一, 水上点睛, 林 吉彦, 成瀬友宏	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.272-273	H28 年 5 月
火災時の燃焼条件に応じた生成ガスの有害性に関する研究 チューブ炉における生成ガスの FTIR 分析	趙玄素,野口貴文,成瀬 友宏,吉岡英,棚池裕,藤本郷史,長谷善博,早 川哲哉	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.132-133	H28年5月
気仙沼湾岸地域の津波火 災に関する水槽実験・そ の3	増田達男(金沢工業大学),永野紳一郎(金沢工業大学),林吉彦(国土技術政策総合研究所),岩見達也,今井健太郎(東北大学),三戸部佑太(東北大学),橋本隆司(日本海コンサルタント)	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.232-233	H28 年 5 月
建築構造用圧延鋼材の機 械的特性と加熱後の金属 組織の変化 地震後火災 を被った建築物の安全 性・再使用評価方法の構 築	鈴木淳一, 水上点睛, 林 吉彦, 成瀬友宏, 岩崎秀 幸, 小國勝男	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.323-324	H28 年 5 月
サンドイッチパネルの火 災安全性能評価に係る自 立型中規模試験方法	吉岡英樹,田中義起,田村 政道,西尾悠平,棚池 裕, 安藤達夫,野口貴文,小林 恭一,兼松 学,成瀬友宏, 鍵屋浩司	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.16-17	H28 年 5 月
スギ材の炭化層表面の酸 化反応に関する実験的研 究	野秋政希,齋藤聖,佐藤 拓,秋枝哲人,芹澤陸, 大宮喜文,林怜史,鈴木 淳一	発表会概要集	日本火災学会	pp.176-177	H28年5月
阪神・淡路大震災における大規模火災地域周辺住 民の避難開始過程の分析	岩見達也	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.230-231	H28年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・	発行年月
リージョナルデータに対 する Mhdd の係数の決定	原 辰彦	日本地球惑星科学 連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SSS29-P02	H28年5月
阿蘇山の長周期火山性微動記録を用いた Rayleigh 波位相速度の推定—別府湾周辺地域—	林田拓己,吉見雅行(産 総研)	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SSS25-P27	H28 年 5 月
潮汐の影響を考慮したス ロースリップイベントの 数値シミュレーション	松澤孝紀(防災科研)、 田中愛幸(東大地震 研)、芝崎文一郎	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SSS27-P16	H28年5月
沈み込み帯熱対流モデル を用いた 2011 年東北沖 地震の 2 次元余効変動解 析	武藤潤(東北大)、堀内 俊介(JAMSTEC)、岩森 光(JAMSTEC)、飯沼卓 史(JAMSTEC)、芝崎文 一郎	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SCG63-P36	H28 年 5 月
東北沖地震間における東 北日本弧の変形過程:垂 直変動と水平歪	芝崎文一郎、松本拓己 (防災科研)、西村卓也 (京大防災研)、三浦哲 (東北大)、武藤潤(東 北大)、飯沼卓史 (JAMSTEC)	日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SCG63-28	H28 年 5 月
Experimental study on the vunerabilties of decking assemblies attached by firebrand showers	Sayaka Suzuki, Samuel L. Manzello, Ichiro Hagiwara	日本火災学会研究 発表会概要集	日本火災学会	pp.292-293	H28年5月
The slip distributions of the 1896 Sanriku and 2011 Tohoku earthquakes along the northern Japan Trench		日本地球惑星科学連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	SSS02-15	H28年5月
位相補正した津波波形インバージョンによる 2006 年・2007 年千島列島沖地 震のすべり分布	·	日本地球惑星科学 連合 2016 年大会	日本地球惑星 科学連合	HDS19-21	H28 年 5 月
建築物の改修・解体時に おける石綿含有建築用仕 上塗材からの石綿粉じん 飛散防止処理技術指針	古賀純子、宮内博之、本 橋健司、日本建築仕上材 工業会	建築研究資料	国立研究開発 法人建築研究 所	No.171 号	H28年5月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
平成 27 年度建築研究所 すまいづくり表彰 地域 住宅賞-受賞作品・活動 集	内海康也、水谷明大、岩 田司	建築研究資料	国立研究開発 法人建築研究 所	No.172 号	H28年5月
Concrete carbonation protection performance of finishing materials containing slaked lime powder	Y Kitsutaka(Tokyo Metropolitan University),S Kusumi(Tokyo Metropolitan University),K Matsuzawa	The 9th International Concrete Conference 2016	Concrete Technology Unit	8p, CD-ROM	H28 年 6 月
環境温度が接着系あと施 エアンカーの付着強度お よび剛性に及ぼす影響	久保田龍太、濱崎仁、高 橋宗臣、土屋直子	「あと施工アンカ 一の耐久性評価と 設計方法の高度 化」に関するシン ポジウム論文集		р.183-190	H28 年 6 月
平成 26 年度設備設計一級建築士定期講習テキスト	山海 敏弘	平成 26 年度設備 設計一級建築士定 期講習テキスト	建築技術教育普及センター		H28年6月
DELAY OF WOOD IGNITION OWING TO ATTENUATION OF RADIATION BY WATER	Masaki Noaki, Akira Saito, Taku Sato, Tetsuhito Akieda, Satoshi Hayashi, Yoshifumi Ohmiya, Michael Delichatsios	Proceedings of 14th International Fire Science & Engineering Conference	Interscience Ltd.	Vol.1, pp.571- 576	H28 年 7 月
Dynamic Behaviour of a Seven-Storey Seismically Isolated Building during the 2011 Tohoku Earthquake	Toshihide Kashima	6th European Conference on Structural Control (EACS2016)	European Association for the Control of Structures (EACS)		H28 年 7 月
Modeling deformation processes of the island arc crust during the interseismic and postseismic period of the Tohoku-oki earthquake	Bunichiro Shibazaki, Takumi Matsumoto (NIED), Satoshi Miura (Tohoku Univ.), Jun Muto (Tohoku Univ.), Takeshi Iinuma (JAMSTEC), Takuya Nishimura (Kyoto Univ.), Mako Ohzono (Hokkaido Univ.), and Yasuo Yabe (Tohoku Univ.)	Crustal Dynamics 2016: Unified Understanding of Geodynamic Processes at Different Time and Length Scales	Graint-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas "Crustal Dynamics"	C40	H28 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
Modeling deformation, faulting, and mountain building in the island-arc crust of northeastern and central Japan considering heterogeneous thermal structure	Bunichiro Shibazaki, Jun Muto (Tohoku Univ.), Takumi Matsumoto (NIED), and Takeyoshi Yoshida (Tohoku Univ.)	Crustal Dynamics 2016: Unified Understanding of Geodynamic Processes at Different Time and Length Scales	Graint-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas "Crustal Dynamics"	BP81	H28 年 7 月
Testing rheological structures of NE Japan by two-dimensional analysis of post-seismic deformation of the Tohoku Oki earthquake	Jun Muto (Tohoku Univ.), Bunichiro Shibazaki, Takeshi Iinuma (JAMSTEC), Yusaku Ohta (JAMSTEC), Satoshi Miura (Tohoku Univ.), Yoshihiro Ito (Kyoto Univ.), Shun-suke Horiuchi (JAMSTEC), and Hikaru Iwamori (JAMSTEC)	Crustal Dynamics 2016: Unified Understanding of Geodynamic Processes at Different Time and Length Scales	Graint-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas "Crustal Dynamics"	BP80	H28 年 7 月
建築工事における IT 化の必要性と期待	高橋 暁	シンポジウム「建 築生産における高 度情報化技術の開 発とその展開」発 表資料		pp2-1∼ p p 2- 9	H28 年 7 月
Different depths of near- trench slips of the 1896 Sanriku and 2011 Tohoku earthquakes	Kenji Satake (Univ. Tokyo), Yushiro Fujii and Shigeru Yamaki (Seamous)	AOGS 13th Annual Meeting 2016	Asia Oceania Geosciences Society	SE05-D4-PM2- P-009 (SE05- A008)	H28 年 7 月
Slip Distribution of the November 2006 and January 2007 Kuril Earthquakes from Inversion of Phase-corrected Tsunami Waveforms	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	AOGS 13th Annual Meeting 2016	Asia Oceania Geosciences Society	OS22-SE37- D4-AM2- 303A(L3S)- 003 (OS22- SE37-A003)	H28 年 7 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
2011 年東北地方太平洋沖 地震を経験した超高層 RC 造建物の本震及び余 震時の杭応力評価	酒井美月 ((株)構造システム)),永野正行(東京理科大学),鈴木賢人(東京理科大学),北堀隆司(UR リンケージ),田沼毅彦,小田聡(UR 都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II,pp.845-846	H28 年 8 月
2層2スパン架構試験体 を対象とした損傷進展過 程の分析	奥山 晶貴, 向井 智, 衣 笠 秀行	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.349-350	H28 年 8 月
Afterslip estimate by heterogeneous rheology in post-seismic deformation of the 2011 Tohoku-Oki Earthquake	Jun Muto (Tohoku Univ.), Bunichiro Shibazaki, Takeshi Iinuma (JAMSTEC), Yoshihiro Ito (Kyoto Univ.), Yusaku Ohta (Tohoku Univ.), and Yoshihiko Nakai	AOGS 13th Annual Meeting	Asia Oceania Geosciences Society (AOGS)	SE10-D4-PM2- P-037	H28 年 8 月
CLT による構造の設計法 検討のための実大震動台 実験 その 20	近藤純平、荒木康弘、伊 藤嘉則、河合直人	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,205-206	H28 年 8 月
CLT による構造の設計法 検討のための実大震動台 実験 その 22 入力波と加振精度、固有 振動数と最大応答値につ いて	林崎正伸(建材試験センター)・渡邊拓史・三宅 辰哉・松本和行・井上貴 仁・五十田博・槌本敬大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,209- 210	H28年8月
CLT による構造の設計法 検討のための実大震動台 実験 その 24 試験体 D の破壊性状	西村壽晃 (中部大)・石 山央樹・那須秀行・林崎 正伸・清水秀丸・槌本敬 大		日本建築学会	構造Ⅲ,213- 214	H28年8月
CLT による構造の設計法 検討のための実大震動台 実験 その 26	新津靖、林崎正伸、清水 秀丸、荒木康弘	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,217- 218	H28年8月
CLT による構造の設計法 検討のための実大震動台 実験 その 27	中川貴文、五十田博、荒 木康弘、三宅辰哉、渡邉 拓史、佐藤基志		日本建築学会	構造Ⅲ,219-	H28 年 8 月
CLT による構造の設計法 検討のための実大震動台 実験 その 29	五十田博、三宅辰哉、安 村基、河合直人、中川貴 文、荒木康弘		日本建築学会	構造Ⅲ,223-	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
CLT の座屈挙動に関する 研究	工藤雄大、中島史郎、宮 武敦、渋沢龍也、新藤健 太、荒木康弘、孕石剛志		日本建築学会	構造Ⅲ,45-46	H28年8月
CLT パネルを用いた超高 層建築物用制震壁の開発	仁平瑛士、松本和行、三 宅辰哉、荒木康弘、河合 誠、槌本敬大、河合直人	学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,pp423- 424	H28年8月
CLT を用いた高耐力の耐力壁の水平せん断試験 その1	原田浩司、鈴木圭、腰原 幹雄、早崎洋一、荒木康 弘、小森谷誠、田中圭		日本建築学会	構造Ⅲ,187-	H28年8月
CLT を用いた高耐力の耐力壁の水平せん断試験 その2	小森谷誠、早崎洋一、鈴木圭、原田浩司、田中 圭、荒木康弘、腰原幹雄	学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,189-	H28年8月
CLT を用いた高耐力の耐力壁の水平せん断試験 その3	田中圭、原田浩司、鈴木 圭、早崎洋一、小森谷 誠、荒木康弘、腰原幹雄	学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,191- 192	H28年8月
E-ディフェンスを用いた 10 階建て鉄筋コンクリー ト造建物 (2015) の三次 元振動台実験 その1 基 礎すべりおよび基礎固定 実験の概要	介, 佐藤 栄児, 福山 國 夫, 井上 貴仁, 塩原 等, 壁谷澤 寿海, 長江	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.863-864	H28 年 8 月
E-ディフェンスを用いた 10 階建て鉄筋コンクリー ト造建物 (2015) の三次 元振動台実験 その2 試 験体設計	介, 佐藤 栄児, 井上 貴 仁, 梶原 浩一, 塩原	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.865-866	H28年8月
E-ディフェンスを用いた 10 階建て鉄筋コンクリー ト造建物 (2015) の三次 元振動台実験 その3 実 験手順	介, 佐藤 栄児, 福山 國 夫, 梶原 浩一, 塩原	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.867-868	H28年8月
E-ディフェンスを用いた 10 階建て鉄筋コンクリー ト造建物 (2015) の三次 元振動台実験 その 4 試験体の応答と損傷	介, 福山 國夫, 井上 貴	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.869-870	H28年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
E-ディフェンスを用いた 10 階建て鉄筋コンクリー ト造建物 (2015) の三次 元振動台実験 その5 基 礎すべりと試験体損傷の 考察	児,福山 國夫,井上 貴仁,梶原 浩一,塩原等,壁谷澤 寿海,長江	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.871-872	H28 年 8 月
LVL パネルを用いた構造 部材の耐火性能	成田敏基,鈴木淳一,水上点睛,安井昇,成瀬友宏,李元羽	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.203- 204	H28 年 8 月
Modeling deformation, faulting, and mountain building in the island-arc crust of northeastern and central Japan considering heterogeneous thermal structure	Bunichiro Shibazaki, Jun Muto (Tohoku Univ.), Takeyoshi Yoshida (Tohoku Univ.), and Takumi Matsumoto (NIED)	AOGS 13th Annual Meeting	Asia Oceania Geosciences Society (AOGS)	SE10-D4-PM2- P-026	H28 年 8 月
Modeling slow slip events and their interaction with large earthquakes	Bunichiro Shibazaki	AOGS 13th Annual Meeting	Asia Oceania Geosciences Society (AOGS)	SE10-D5-PM2- 306A(L3N)- 024	H28 年 8 月
RC 造・SRC 造超高層建物の減衰定数の設定について	森田高市(国総研), 鹿 嶋俊英	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ, pp919-920	H28年8月
	内田 崇彦, 鈴木 英之, 飯塚 信一, 成瀬 忠, 勅 使川原 正臣, 田尻 清太 郎, 向井 智久, 諏訪田 晴彦		日本建築学会	pp.265-266	H28 年 8 月
RC 造非耐力壁付き 2 層 2 スパン架構の水平加力実 験 その 9 変形分布と全 体降伏状況	田 真, 内田 崇彦, 堀	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.267-268	H28年8月
RC 造非耐力壁付き 2 層 2 スパン架構の水平加力実 験 その 10 各部の鉄筋 のひずみ		日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.269-270	H28年8月
RC 造非耐力壁付き 2 層 2 スパン架構の水平加力実 験 その 11 限界変形角 と部材種別		日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.271-272	H28年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・	発行年月
RC 造方立壁部材のひび 割れ損傷評価モデル	向井 智久, 衣笠 秀行, 谷 昌典, 坂下 雅信, 河 野 進, 石岡 拓	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.185-186	H28年8月
Improvement of image analysis - exposure test of surface-treated steel plates on preservative-treated woods	H. Ishiyama, M. Nakajima, T. Mori, Y. Noda, T. Tsuchimoto	Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2016	IMWS & ITI, Vienna University of Technology	DVD	H28 年 8 月
Reinforcement of Dowel Type Timber Joints using Cross-laminated CFRP	Nobuyoshi Yamaguchi, Naoaki Shibata	Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2016	Wien University of Technology	ISBN:978-3- 903039-00-1	H28年8月
Seismic design cases of CLT buildings in Japan after 2014	H. Watanabe, T. Miyake, K. Matsumoto, T. Tsuchimoto, H. Isoda, N. Kawai, M. Yasumura	Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2016	IMWS & ITI, Vienna University of Technology	DVD	H28 年 8 月
Structural possibility of CLT panel constructions in high seismic area	T. Miyake, M. Yasumura, N. Kawai, H. Isoda, M. Koshihara, T. Tsucimoto, Y. Araki, T. Nakagawa	Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2016	IMWS & ITI, Vienna University of Technology	DVD	H28 年 8 月
Studies on development of axtial materials recycled from wood waste of wood houses	T. Tsuchimoto, K. Yanaga, K. Harada, K. Fujita, M. Okabe, T. Nakagawa	Proceedings of World Conference on Timber Engineering 2016	IMWS & ITI, Vienna University of Technology	DVD	H28年8月
CHARRING BEHAVIOR OF STRUCTURAL TIMBER ELEMENTS IN FULL SCALE FIRE TESTS OF 3 STOREY TIMBER SCHOOL BUILGING	Jun-ichi Suzuki, Tomohiro Naruse, Koji Kagiya, Chihiro Kaku, Yasui Noboru, Naoyuki Itagaki, Jun-ichi Izumi, Mariko Seki, Teruhiko Kaku, Yuji Hasemi	WCTE2016	World Conference on Timber Engineering		H28 年 8 月
Current Status on Fire Safety Regulations regarding Timber Buildings in Japan	Koji Kagiya, Jun'chi Suzuki, Tomohiro Naruse	WCTE2016	World Conference on Timber Engineering		H28 年 8 月
FIRE RESISTANCE OF CROSS-LAMINATED TIMBER IN JAPAN	Tomohiro Naruse, Jun-ichi Suzuki, Tensei Mizukami, Noboru Yasui, Makoto Kawai, Yuji Hasemi	WCTE2016	World Conference on Timber Engineering		H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
アンボンド PC 鋼より線を用いた実大 PCaPC 部分架構実験による損傷制御性能に関する研究(その2 実験結果及び結論)	小原拓(東工大)、村上 久志(東北大)、河野進 (東工大)、渡邊秀和 (東工大)、岩渕一徳 (熊谷組)、新上浩(三 井住友建設)、加藤博 人、松森泰造(防災科 研)、大村哲矢(東京都 市大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.775-776	H28 年 8 月
ウェブのモーメント伝達 効率の低い柱梁接合部を 有する骨組の耐震性能 その2 解析方法と結果	三木徳人・高森亮人・山 田哲・吉敷祥一・焦瑜	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	693-694 頁	H28 年 8 月
ウェブのモーメント伝達 効率の低い柱梁接合部を 有する骨組の耐震性能 その1 解析モデル	高森亮人・三木徳人・山 田哲・吉敷祥一・焦瑜	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	691-692 頁	H28 年 8 月
浮き上がりを生じる構造 物の高次モードの影響を 含めた地震応答予測	小豆畑達哉, 石原直, 緑 川光正	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅱ, pp.777-778	H28年8月
打ち放しコンクリート表 面の不具合に関する研究	原和泉(首都大学東京),橘 高義典(首都大学東京),松 沢晃一		日本建築学会	材料施工, pp.13-14	H28年8月
打放しコンクリート表面 の不具合の視覚的評価	谷合亨介(首都大学東京), 橘高義典(首都大学東京), 原和泉(首都大学東京),松 沢晃一		日本建築学会	材料施工, pp.1471-1472	H28 年 8 月
既存木造住宅の現況調査 と躯体の劣化状況の差異 に関する検討	槌本敬大 (建築研究 所)・高橋暁・角倉英 明・中川貴文・塙加寿雄	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,591-	H28年8月
強風下市街地火災時の避 難失敗過程の分析	岩見達也	日本建築学会 2016 年度大会(九州)防火部門研究 協議会資料 市街 地火災と避難シミ ュレーション	日本建築学会	市街地火災と 避難シミュレ ーション	H28 年 8 月
建築仕上材料のコンクリ ート中性化抑制効果の評 価方法に関する研究	児玉文悟(首都大学東京), 橘高義典(首都大学東京), 松沢晃一	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1275-1276	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
建築物外壁等の調査・診 断記録等の情報管理・活 用に関する研究	高橋暁,眞方山美穂(国 土技術政策総合研究 所),佐藤英明(前国土 技術政策総合研究所)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	建築社会シス テム, pp.87- 88	H28 年 8 月
高温加熱の影響を受けた コンクリートのひび割れ 抵抗性に及ぼす粗骨材種 類の影響	松沢晃一橘高義典(首都 大学東京)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.327-328	H28 年 8 月
高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす暴露温度と暴露期間の影響(第1報)実験概要及び暴露前のコンクリートの諸性状	守屋健一(フローリック), 西祐宜(フローリック),小 池晶子(フローリック),嵩 英雄(日本建築振興協会), 彦坂信之(日本建築振興 協会),田山隆文(日本建築 振興協会),前中敏伸(竹中 工務店),市原義孝(竹中工 務店),松沢晃一,阿部道彦 (工学院大学)		日本建築学会	材料施工, pp.435-436	H28 年 8 月
告示波に対する多層建物 の弾塑性床応答スペクト ルの略算法に関する研究	佐藤航平(東京理科 大),石原直,鈴木賢人 (東京理科大),永野正 行(東京理科大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp.869-870	H28 年 8 月
コンクリートに埋め込ま れたあと施工アンカーの 高温加熱後の引抜き特性	刈田祥彦(前田建設工業), 松沢晃一,橘高義典(首都 大学東京,八木沢康衛(サ ンコーテクノ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.325-326	H28 年 8 月
コンクリート床スラブに よる H 形断面梁の横座 屈補剛効果に関する検討 その 11 スラブによる横 座屈細長比低減効果に関 する解析的検討	福島 佳浩、森 紘人、伊 山 潤 (東大)、聲高 裕 治 (京大)、長谷川 隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.955-956	H28 年 8 月
コンクリート床スラブに よる H 形断面梁の横座 屈補剛効果に関する検討 その12 スラブによる最 大耐力および塑性変形能 力向上効果に関する解析 的検討	森 紘人、福島 佳浩、伊 山 潤 (東大)、聲高 裕 治 (京大)、長谷川 隆	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.957-958	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
コンサルタントへの都市 計画基礎調査関連業務に ついてのアンケート調査	阪田知彦	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	都市計画, pp.231-232	H28年8月
サンドイッチパネルの火 災安全性能評価に係る中 規模及び実大規模試験	棚池 裕,田中義起,吉岡 英樹,田村政道,西尾悠平,野口貴文,小林恭一,兼松 学,安藤達夫,成瀬友宏,鍵 屋浩司	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.141- 142	H28 年 8 月
シーリング材の耐疲労性評価方法に関する研究(その6:耐疲労性区分と耐候性評価に基づく耐用年数設定の提案と試算例)	山田人司(日本建築総合 試験所),添田智美(フジ タ),宮内博之,伊藤彰彦 (オート化学工業),八田泰 志(セメダイン),鳥居智之 (オート化学),高橋明(横 浜ゴム),志村重顕(建材試 験センター),高橋愛枝(大 成建設),中島亨(カネカ), 樋口豊(LIXIL),川端芳英 (北星ゴム),松尾隆士(清 水建設),佐々木哲也(高橋 カーテンウォール),本郷 雅也(マサル)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工,pp.1353-1354	H28 年 8 月
市街地火災時における車両火災の影響に係る検討	吉岡英樹(国土技術政策 総合研究所),岩見達也, 竹谷修一(国土技術政策 総合研究所)	学術講演梗概集	日本建築学会	防火,415-416	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確 保した新築建築物の設 計・耐震性能評価 その 11 設備機器の地震時 応答評価	神原浩(清水建設),向 井智久,石原直,諏訪仁 (大林組)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp.51-52	H28 年 8 月
地震動特性の違いによる 中低層建物の梁端損傷度 評価 ~その1 梁端接 合部の仕様の違いが損傷 度に及ぼす影響~	植木卓也(JFE スチール)、金城陽介(JFE スチール)、加村久哉 (JFE スチール)、村上 行夫(JFE スチール)、 長谷川隆、中川博人	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.659-660	H28年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
地震動特性の違いによる 中低層建物の梁端損傷度 評価 ~その2 制振ダ ンパー設置による損傷度 低減効果~		日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.661-662	H28 年 8 月
シミュレータを用いた斜面市街地の防火性能評価 に関する研究 (その 1)傾斜等の条件を変化 させた仮想市街地モデル による検討	(エイト日本技術開発),竹谷修一(国土技	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	都市計画,939-940	H28 年 8 月
面市街地の防火性能評価	竹谷修一(国土技術政策 総合研究所),木内望 (国土技術政策総合研究 所),伊藤慶太(エイト 日本技術開発),岩見達 也,勝又済(国土技術政 策総合研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	都市計画,941-942	H28 年 8 月
シミュレータを用いた斜面市街地の防火性能評価に関する研究 (その3)実市街地での延焼シミュレーション	伊藤慶太(エイト日本技術開発),竹谷修一(国土技術政策総合研究所),木内望(国土技術政策総合研究所),岩見達也,勝又済(国土技術政策総合研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	都市計画,943- 944	H28年8月
縮小模型による市街地延 焼火災実験	岩見達也,樋本圭佑(国 土技術政策総合研究所)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火,421-422	H28年8月
消石灰を含む仕上材のコンクリートの中性化抑制 効果の評価	久須美真悟(首都大学東京),橘高義典(首都大学東京),松沢晃一,早川昂希(山宗化学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.505-506	H28年8月
消防活動から見た市街地 における目標とすべき延 焼速度について	小林大吉(東京大学), 加藤孝明(東京大学), 岩見達也	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	都市計画,933- 934	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
積雪後の降雨に配慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 その5~その6	大槻政哉 (雪研スノーイーターズ),喜々津仁密, 高橋徹 (千葉大),千葉隆弘 (北海道科学大), 石原直,奥田泰雄,岩田善裕(国総研),堤拓哉 (北総研),中村一樹 (防災科研),安達聖 (防災科研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp.85-88	H28 年 8 月
促進炭酸化が ALC パネルの曲げ性状に与える影響 その1曲げ試験の試験体および試験方法	水谷吉克,橘高義典,松沢晃一,家田芳幸	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.895-896	H28年8月
促進炭酸化が ALC パネルの曲げ性状に与える影響 その2曲げ試験結果	加藤晃二(クリオン),水谷 吉克(クリオン),橘高義典 (首都大学東京),松沢晃一		日本建築学会	材料施工, pp.897-898	H28 年 8 月
促進炭酸化が ALC パネルの曲げ性状に与える影響 その3 促進炭酸化と内部歪み度の検討	家田芳幸(クリオン),水谷 吉克(クリオン),橘高義典 (首都大学東京),松沢晃一		日本建築学会	材料施工, pp.899-900	H28 年 8 月
端距離・縁距離が短い実 験金物のクリープ変形に 関する実験と考察	槙田剛 (カネシン)・五 十田博・槌本敬大・岡部 実・北村俊夫	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,81-82	H28 年 8 月
超高層 RC 造建物データ ベースに基づく設計用振 動解析モデルと地震応答 特性に関する研究 その 3 非線形応答解析結果 に基づく建物の周期特性 評価	木賢人(東京理科大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,339- 340	H28 年 8 月
ニアス島の木材を用いた 微破壊試験および接合部 実験一インドネシア・ニ アス島伝統集落に残る木 造建築物保存の研究 そ の13-	上北恭史、日塔和彦、小	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築歴史・意 匠、pp.653- 654	H28年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
幅以上の厚さをもつ鋼材 引張試験片の一様伸びと 破断伸びの関係について	向井昭義,石原直,岩田善裕(国総研),西山功,長 谷川隆	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.601-602	H28 年 8 月
ひび割れ進展解析を利用 したコンクリートの爆裂 メカニズムに関する検討	山内博史(首都大学東京), 橘高義典(首都大学東京), 松沢晃一	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.97-98	H28 年 8 月
ブリーディング低減型 AE 減水剤を使用したコンクリートの基礎的性状 (その1 試験概要・コンクリートの性状)	早川昂希(山宗化学),石上 康史(山宗化学),小田英樹 (山宗化学),星和英(山宗 化学),松沢晃一,橘高義典 (首都大学東京)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.15-16	H28年8月
ブリーディング低減型 AE減水剤を使用したコンクリートの基礎的性状 (その2 中性化・細孔構造・気泡間隔係数)	早川昂希(山宗化学),石上 康史(山宗化学),小田英樹 (山宗化学),星和英(山宗 化学),松沢晃一,橘高義典 (首都大学東京)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.17-18	H28 年 8 月
防火設備の構造方法に関する調査の その1 調 査の全体概要	松山 賢,河井朝雄,成 瀬友宏,鈴木淳一,久田 隆司、安井昇	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.193- 194	H28 年 8 月
ムーブメントを受けている状態でのシーリング材の劣化に対する応力緩和特性の影響	伊藤彰彦(オート化学工業),竹本喜昭(清水建設), 鳥居智之(サンスター技研),石原沙織(千葉工業大学),奥田章子(大林組),清水祐介(ダイフレックス), 添田智美(フジタ),松村宇(北海道立総合研究機構北方建築総合研究所),宮内博之,山田人司(日本建築総合試験所),田中享二(東京工業大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1349-1350	H28 年 8 月
面外振動数に着目した2 段積みALC間仕切壁の 構造2次部材の選定につ いて その1~その3	田口尚(ALC協会),石原直,石田琢志(戸田建設),松下健一(ALC協会),塚本忠(ALC協会),據壁守正(広島工大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp.901-906	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
木造住宅の屋根下葺き材 の耐久性評価に関する研 究その5屋外曝露と加熱 促進試験の関係性	神谷慎吾 (アスファルトルーフィング工業会)・ 槌本敬大・宮内博之・鈴 木嵩裕・豊田和則・牧田 均	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工,1095-1096	H28 年 8 月
レディーミクストコンク リートの受入検査に係わ る一考察 その1 使用器具類に関 する調査	本田裕爾,小林義憲(建材 試験センター),棚野博之, 桝田佳寛(日本大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.645-646	H28 年 8 月
レディーミクストコンク リートの受入検査に係わ る一考察 その2 JISの試験方法と 実施手順の相違点	小林義憲,本田裕爾(建材 試験センター),棚野博之, 桝田佳寛(日本大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.647-648	H28 年 8 月
わが国における防水技術 専門家もしくは防水コン サルタントの職能とあり かたの考察	田中享二(東京工業大学), 宮内博之,山宮輝夫(大成 建設),堀長生(大林組),田 辺幹夫(久米設計),中沢裕 二(田島ルーフィング),山 田人司(日本建築総合試 験所),佐藤篤(シバタエ 業),井上隆司(アーキヤマ デ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.763-764	H28 年 8 月
引張ブレース構造に関す る研究(その 7 床スラブ 付きブレース架構の実 験)	巽 信彦 (大工大)、吉敷 祥一 (東工大)、長谷川 隆、山田哲 (東工大)		日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.751-752	H28年8月
液状化強度を推定するためのスウェーデン式サウンディング試験に関する研究 その2室内試験に基づく NSWと液状化強度の関係	安達俊夫(日本大学), 平出務,酒句教明(日本 大学),下村修一(日本	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, pp.555- 556	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
液状化強度を推定するためのスウェーデン式サウンディング試験に関する研究 その3 東北地方太平洋沖地震の被害記録による検討	酒句教明(日本大学), 安達俊夫(日本大学), 平出務,下村修一(日本 大学),熊田健太(日本 大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, pp.557- 558	H28 年 8 月
外断熱防水工法における 断熱材の性能評価(その 1 露出断熱防水工法に おける屋外暴露試験体お よび実現場品の熱的性能 評価)	福田杉夫(田島ルーフィング),臼倉拓人(田島ルーフィング),興石直幸(早稲田大学),宮内博之		日本建築学会	材料施工, pp.727-728	H28 年 8 月
外壁診断にかかる作業日数に関する調査 一診断装置の活用にあたっての基礎検討-	真方山美穂,根本かおり (国土技術政策総合研究 所),棚野博之	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1431-1432	H28年8月
各種結合材を用いたコン クリートの長期強度およ び構造体強度補正値に関 する実験的検討 (その1 実験概要およ び長期強度)	大塚秀三(ものつくり大学),中田善久,桝田佳寛,宮田敦典,荒巻卓見(日本大学),野口貴文(東京大学),鹿毛忠継(国土技術政策総合研究所),棚野博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.333-334	H28 年 8 月
各種結合材を用いたコン クリートの長期強度およ び構造体強度補正値に関 する実験的検討 (その2 構造体強度補 正値)	荒巻卓見,中田善久,桝田 佳寛,宮田敦典(日本大 学),大塚秀三(ものつくり 大学),野口貴文(東京大 学),鹿毛忠継(国土技術政 策総合研究所),棚野博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.335-336	H28 年 8 月
既製杭・RC 杭を用いた ト形部分架構に対する静 的載荷実験 その3 補修を施した場 合	平出務,向井智久,岸田 慎司(芝浦工業大学), 柏 尚稔,坂下雅信,小林 勝己(フジタ),金子治 (戸田建設)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.387-388	H28 年 8 月
既製杭・RC 杭を用いた ト形部分架構に対する静 的載荷実験 その4 パイルキャップ せん断強度推定式の検討	岸田慎司(芝浦工業大学),向井智久,柏 尚稔, 平出 務,小林勝己(フジタ),金子 治(戸田建設),伊藤宏亮(フジタ),坂下雅信	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.389-390	H28年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
既設木造公営住宅の維持 管理の実態とその継続的 利用における課題	渡邊史郎	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.283-284	H28 年 8 月
既存木造建築物の木質部 位の強度健全性診断 (6) 一劣化材の構造計 算用強度の設定法一	山口修由、中尾方人	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工、pp.1093-1094	H28年8月
旧国立霞が丘競技場の柱 部材の構造実験	洋見 駿, 坂下 雅信, 楠 浩一, 土屋 直子, 向 井 智久, 兼松 学, 野口 貴文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.39-40	H28年8月
強震記録の分析に基づく 鉄骨造高層建物の振動特 性の変動の考察	鹿嶋俊英	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II ,pp923- 924	H28年8月
繰返し荷重を受ける石膏 ボード用アンカーの引抜 き性状の推定に関する研 究	橘高義典(首都大学東京), 池戸歩弥(鹿島建設),松沢 晃一		日本建築学会	材料施工, pp.1463-1464	H28年8月
形状記憶バネを用いたシ ーリング目地の動的試験 方法の開発 (その3 屋 外曝露試験)	甲斐正徳(カネカ),中島亨 (カネカ),宮内博之,桐林 亨(積水ハウス),久住明 (カネカ)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1345-1346	H28年8月
建築基礎設計に用いる動的地盤変位の簡易評価法	新井洋	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, pp. 455-456	H28年8月
建築材料の燃焼生成ガス の FTIR 分析による毒性 評価に関する基礎的研究 その1 ガス有害性試験 におけるマウスの行動停 止時間と FTIR 分析によ る毒性評価の比較		日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.203- 204	H28 年 8 月
建築材料の燃焼生成ガス の FTIR 分析による毒性 評価に関する基礎的研究 その2 チューブ炉試験 における FTIR 分析によ るガス毒性の評価	趙玄素,野口貴文,吉岡英,成瀬友宏,棚池裕,藤本郷史,丸山徹,長谷善博,早川哲哉,土橋常登	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.205- 206	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
建築物の技術基準への適合確認における電子申請等の技術に関する研究その7 BIMを活用した電子申請による建築確認の技術水準に関する共通尺度の提案	武藤正樹	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	情報システム 技術, pp.123- 124	H28 年 8 月
戸建て住宅における全館 連続空調の設定温度が暖 冷房負荷に与える影響に 関する研究	桑沢保夫、峰野悟	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	1209-1210	H28年8月
杭基礎に被害を受けた学校建物の耐震性能に関する研究 その1 上部構造モデルによる検討	東田 実樹, 秋田 知芳, 稲井 栄一, 向井 智久, 柏 尚稔, 平出 務, 金子治	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.487-488	H28年8月
杭基礎に被害を受けた学 校建物の耐震性能に関す る研究 その2 単杭モデ ルによる検討	秋田 知芳, 東田 実樹, 稲井 栄一, 向井 智久, 柏 尚稔, 平出 務, 金子治	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.489-490	H28年8月
杭頭絶縁基礎構造物の地 震時挙動評価実験 その 1:実験計画と実験結果	柏尚稔(国総研)、中川 博人、中井正一、小山信 (国総研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.835-836	H28 年 8 月
杭頭絶縁基礎構造物の地 震時挙動評価実験 その 2:3次元 FEM によるシ ミュレーション解析	中川博人、柏尚稔(国総研)、中井正一、小山信 (国総研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.837-838	H28年8月
硬化途上ムーブメントを 考慮したシーリング材の 接着性・耐疲労性評価試 験方法の検討	山下浩平(カネカ),中島亨 (カネカ),伊藤彰彦(オート化学工業),宮内博之,添 田智美(フジタ),山田人司 (日本建築総合試験所),鳥 居智之(サンスター技研), 小野正(三星物産)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1347-1348	H28 年 8 月
鋼板を添え板に用いたビス多数本打ち CLT 接合部の一面せん断性能 その	島昌一、鈴木圭、荒木康	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ,13-14	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
鋼板を添え板に用いたビス多数本打ち CLT 接合部の一面せん断性能 その2	庸介、中島昌一、荒木康		日本建築学会	構造Ⅲ,15-16	H28 年 8 月
高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす暴露温度と暴露期間の影響(第2報)円柱供試体の圧縮強度および静弾性係数	彦坂信之(日本建築振興協会),高英雄(日本建築振 興協会),田山隆文(日本建築振 興協会),西祐宜(フローリック),守屋健一(フローリック),小池晶子(フローリック),前中敏伸(竹中工務店),市原義孝(竹中工務店),松沢晃一,阿部道彦(工学院大学)			材料施工, pp.437-438	H28 年 8 月
高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす暴露温度と暴露期間の影響 (第3報)非破壊試験による高温暴露後の性状評価	市原義孝(竹中工務店),前 中敏伸(竹中工務店),高英 雄(日本建築振興協会),田 山隆文,彦坂信之,西祐 宜(フローリック),守屋健 ー(フローリック),小池晶 子(フローリック),松沢晃 ー,阿部道彦(工学院大 学)		日本建築学会	材料施工, pp.439-440	H28 年 8 月
高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす暴露温度と暴露期間の影響(第4報)収縮供試体の質量減少率,乾燥収縮率および動弾性係数	小池晶子(フローリック), 西祐宜(フローリック),守 屋健一(フローリック),嵩 英雄(日本建築振興協会), 田山隆文(日本建築振興協会),彦坂信之(日本建築 振興協会),前中敏伸(竹中 工務店),市原義孝(竹中工 務店),松沢晃一,阿部道彦 (工学院大学)		日本建築学会	材料施工, pp.441-442	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす暴露温度と暴露期間の影響(第5報)暴露後の剪断強度,曲げ強度および引張強度	田山隆文(日本建築振興協会),高英雄(日本建築振興協会),彦坂信之(日本建築振興協会),西祐宜(フローリック),守屋健一(フローリック),小池晶子(フローリック),前中敏伸(竹中工務店),市原義孝(竹中工務店),松沢晃一,阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.443-444	H28 年 8 月
高温に曝されたコンクリートの諸性状に及ぼす暴露温度と暴露期間の影響(第6報)実験結果の総括と総合的考察	高英雄、(日本建築振興協会),彦坂信之(日本建築振興協会),田山隆文(日本建築振興協会),西祐宜(フローリック),守屋健一(フローリック),小池晶子(フローリック),前中敏伸(竹中工務店),市原義孝(竹中工務店),松沢晃一,阿部道彦(工学院大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.445-446	H28 年 8 月
腰壁・垂れ壁を有する RC 造方立壁部材の損傷 性状に関する研究 その 1:実験概要と許容耐力 に関する考察	平子 拓実, 衣笠 秀行, 向井 智久, 坂下 雅信, 石岡 拓, 近藤 祐輔, 内田 崇彦, 成瀬 忠, 濱田真, 谷 昌典	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.201-202	H28 年 8 月
腰壁・垂れ壁を有する RC 造方立壁部材の損傷 性状に関する研究 その 2:損傷量と変形量の相 関性分析	山田 崇人,向井 智久,衣笠 秀行,坂下 雅信,堀 伸輔,松浦 恒久,前川 利雄,金川 基,古谷祐希,谷 昌典	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.203-204	H28 年 8 月
混合セメントを用いたコンクリートの耐久性能 (その7 中性化抵抗性の寄与率)	辻大二郎(竹中工務店),桝 田佳寛(宇都宮大学),清水 昭之(東京理科大学),今本 啓一(東京理科大学),棚野 博之,宮内博之,鹿毛忠継 (国土技術政策総合研究 所),土屋直子(国土技術政 策総合研究所)		日本建築学会	材料施工, pp.49-50	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
最下層柱中間部浮き上が り架構の簡易モデルによ る地震応答 その1~そ の2	麻里哲広(北大),小谷 直人(ベターリビン グ),緑川光正(北大), 岡崎太一郎(北大),石 原直,小豆畑達哉	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.729-732	H28 年 8 月
災害後の住宅供給に関す る建築計画分野の研究課 題	米野史健	日本建築学会大会 研究協議会資料 『建築計画分野に おける災害復聞研究の意義と 課題一東日本大震 災からの5年で得 た知見』	日本建築学会	21-22	H28 年 8 月
災後における建築物の機能維持 一建築設備によるライフライン機能の代替一	山海 敏弘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	環境工学 I 巻号:2013, ページ:585- 586	H28 年 8 月
散水時における木材クリ ブの火災成長率に関する 研究	野秋政希,山口純一,萩原一郎,大宮喜文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火, pp. 331-332	H28 年 8 月
仕上材を施したコンクリートの中性化抑制に関する検討 その1 全体概要	桝田佳寛,中田善久(日本 大学),大塚秀三,石渡翔太 (ものつくり大学),唐沢智 之(鉄建建設),河野政典 (奥村組),野中英(熊谷組), 棚野博之,鹿毛忠継(国土 技術政策総合研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.495-496	H28 年 8 月
仕上材を施したコンクリートの中性化抑制に関する検討 その2 中性化深さ	石渡翔太,大塚秀三(もの つくり大学),桝田佳寛,中 田善久(日本大学),唐沢智 之(鉄建建設),河野政典 (奥村組),野中英(熊谷組), 棚野博之,鹿毛忠継(国土 技術政策総合研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.497-498	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
仕上材を施したコンクリートの中性化抑制に関する検討 その3 透気性	河野政典(奥村組),桝田佳 寛,中田善久(日本大学), 大塚秀三,石渡翔太(もの つくり大学),唐沢智之(鉄 建建設),野中英(熊谷組), 棚野博之,鹿毛忠継(国土 技術政策総合研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.499-500	H28 年 8 月
仕上材を施したコンクリートの中性化抑制に関する検討 その4 中性化抵抗性を 用いた中性化進行予測	唐沢智之(鉄建建設),桝田 佳寛,中田善久(日本大 学),大塚秀三,石渡翔太 (ものつくり大学),河野政 典(奥村組),野中英(熊谷 組),棚野博之,鹿毛忠継 (国土技術政策総合研究 所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.501-502	H28 年 8 月
自己治癒性断面修復材の 性能評価手法に関する一 考察	小田部裕一(住友大阪セメント),田沼毅彦,小堺 規行(住友大阪セメント)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施 工,pp.1270- 1271	H28 年 8 月
湿式コアドリル穿孔による注入方式あと施工アンカーの付着性能確認実験	田沼毅彦,向井智久,今井 清史(サンコーテク ノ),佐藤眞一郎(眞テ クノラボ),秋山友昭 (東京ソイルリサー チ),沼田卓也(東京ソ イルリサーチ),有木克 良(UR 都市機構),小田 聡(UR 都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,549- 550	H28 年 8 月
住宅における通風・冷房 の連携制御による冷房エネルギー削減に関する検 討 その1制御方法による冷房エネルギー削減効 果および通風量の比較	羽原宏美、高橋泰雄、大 浦 豊、下田吉之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.847-848	H28 年 8 月
住宅における通風・冷房 の連携制御による冷房エ ネルギー削減に関する検 討 その2窓と扉の連携 制御の有効性検討	高橋泰雄、羽原宏美、大 浦 豊、下田吉之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.849-850	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
小規模建築物を対象とした地層構成の違いが液状化に及ぼす影響の検討例(その1:解析の概要)	川﨑淳志(ミサワホーム),下村和也(積水化学工業),高田 徹(設計室ソイル),益子貴幸(住友林業),金 哲鎬(積水化学工業),佐藤隆(日本ERI),若井明彦(群馬大学),平出務	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, pp.551- 552	H28 年 8 月
小規模建築物を対象とした地層構成の違いが液状化に及ぼす影響の検討例(その2:解析の結果)	小川正宏(報国エンジニアリング),渡邉泰介 (地震工学研究所),松 下克也(ミサワホーム総 合研究所),権田将也 (三井ホーム),金子雅 文(住友林業),二川和 貴(積水化学工業),若 井明彦(群馬大学),平 出務	学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, pp.553- 554	H28 年 8 月
小型動的疲労試験装置に よるシーリング材に繰り 返し疲労を与えた時の圧 縮・引張荷重変化の計測	宮内博之,鳥居智之(日本シーリング材工業会),八田泰志(日本シーリング材工業会),添田智美(フジタ),伊藤彰彦(日本シーリング材工業会),山田人司(日本建築総合試験所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1343-1344	H28年8月
	髙山あずさ、中村美紀 子、岸田 真一、澤地 孝 男、桑沢 保夫、三浦 尚 志、赤嶺 嘉彦	学術講演梗概集	日本建築学会	1229-1230	H28年8月
省エネルギー基準適合住 宅における一次エネルギ ー消費の実態 その 4 暖 房用エネルギー消費量と 室内温度の実態	子、髙山あずさ、澤地	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	1231-1232	H28 年 8 月
上空写真から得られる建 物情報の活用の検討	石原沙織(千葉工業大学), 宮内博之,竹本喜昭(清水 建設)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1255-1256	H28年8月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
振動台搭乗実験に基づく 超高層集合住宅居住者の 地震時の体感に関する検 討 その4 姿勢の違い による体感と人間頭部の 応答の比較	坂本 あいの (国際航業(株)),鈴木賢人 (東京 理科大学),金子知宣 (UR リンケージ),田沼 毅彦,小田聡 (UR 都市機 構),肥田剛典 (東京大 学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 Ⅱ,pp.41- 42	H28 年 8 月
積雪後の降雨に配慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 その5 実験結 果に基づく割り増し荷重 の設定方法	大槻政哉 (雪研スノーイーターズ),喜々津仁密 (国総研),高橋 徹 (千葉大),千葉隆弘 (北科大),石原 直,奥田泰雄,岩田善裕 (国総研),堤 拓哉 (北総研),堤 拓哉 (北総研),中村一樹 (防災科研),安達 聖 (防災科研)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.85-86	H28 年 8 月
積雪後の降雨に配慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 その6 積雪で 満たされた軒どいの排水 性能に着目した模型実験	橋 徹 (千葉大),大槻 政哉 (雪研スノーイータ	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.87-88	H28 年 8 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その1 2015 年度の研究概要	·	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,533- 534	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その2 短期引張荷重に対する試験方法の検討およびアンカー筋種類の影響	大),秋山友昭(渡橋ソ	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,535- 536	H28 年 8 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その3 短期引張荷重に対する母材強度の影響	学),秋山友昭(渡橋ソ	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,537- 538	H28 年 8 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その4 短期せん断荷重に対する検討	•	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,539- 540	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その5壁曲げ補強筋を有するRC造壁部材の構造実験	山友昭(渡橋ソイルリサ	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,541- 542	H28 年 8 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その6 構造実験結果の検討	山友昭(渡橋ソイルリサ	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,543- 544	H28 年 8 月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その7 実建物における施工品質確認試験 施工実態調査	ノ),秋山友昭(東京ソイ ルリサーチ),隈澤文俊 (芝浦工業大学),濱崎	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,545- 546	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
接着系あと施工アンカーを用いた部材の構造特性評価に関する研究 その8 実建物における施工品質確認試験 付着強度試験	沼田卓也(東京ソイルリ サーチ),今井清史(サン コーテクノ),秋山友昭 (東京ソイルリサー チ),隈澤文俊(芝浦工 業大学),濱崎仁(芝浦 工業大学),塩原等(東 京大学),井上芳生(INO 建築構造研究室),桝田 佳寛(日本大学),細川 洋治(細川建築構造研究 室),向井智久,福山洋 (国総研),田沼毅彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,547- 548	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験(その1:研究背景)	井智久、諏訪田晴彦(国	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.209-210	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験(その2:試験体概 要)	壁谷澤寿一(首都大学)、向井智久、福山洋(国総研)、加藤博人、諏訪田晴彦(国総研)、坂下雅信、勅使川原正臣(名古屋大学)、田尻清太郎(東大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.211-212	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験(その3:加力および 計測の概要)	諏訪田晴彦(国総研)、 壁谷澤寿一(首都大 学)、加藤博人、向井智 久、坂下雅信、福山洋 (国総研)、田尻清太郎 (東大)、楠浩一(東 大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.213-214	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その4:変形性状	濱田 真,前川 利雄, 內田 崇彦,菊田 繁美, 金川 基,堀 紳輔,福山 洋,向井 智久,壁谷澤 寿一	学術講演梗概集	日本建築学会	pp.215-216	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その5:ひび割れ性 状	塚 信一, 樋口 優香, 福		日本建築学会	pp.217-218	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験 その6:ひずみ分布と部材回転角	傳野 悟史,菊田 繁美,濱田 真,樋口優香,金川 基,内田 崇彦,壁谷澤寿一,諏訪田晴彦,楠浩一,向井智久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.219-220	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大 5 層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その 7: FEM 解析	飯塚 信一,內田 崇 彦,傳野 悟史,金川 基,西村 英一郎,樋口 優香,向井 智久,壁谷 澤 寿一,諏訪田 晴彦	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.221-222	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・ 腰壁・垂れ壁を活用した 実大 5 層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その8:2 階壁付き 梁部材の損傷性状の分析			日本建築学会	pp.223-224	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験 その9:2階スラブ の損傷性状の分析	智久, 坂下雅信, 衣笠秀	学術講演梗概集	日本建築学会	pp.225-226	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大 5 層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験 その 10:1 階北片側袖壁 付き柱の損傷性状の分析	人, 前田 匡樹, 鈴木 裕		日本建築学会	pp.227-228	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その11:1 階両側袖 壁付き柱の損傷性状の分 析	庄子 由麻,平子 拓実,	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.229-230	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実験 その12:1 階南片側 袖壁付き柱の損傷性状の 分析	谷 昌典, 衣笠 秀行, 向 井 智久, 坂下 雅信, 河	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.231-232	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その13:1 階南北の 片側袖壁付き柱の損傷性 状の比較	樹, 真下 智士, 谷 昌	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.233-234	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験 その14:1階両側袖壁付き柱の 損傷性状の比較	衣笠 秀行, 向井 智久,	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.235-236,	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験 その15 建築物全体 の被災度判定	野進, 衣笠秀行, 前田匡	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.237-238	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリート造建築物の静的載荷実 験 その16:壁付き梁部 材およびスラブの損傷性 状の比較	坂下 雅信,河野 進,渡 邊 秀和,前田 匡樹,衣	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.239-240	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その17:1階の北片 側袖壁付き柱における 2014年度実験との損傷性 状の比較	Linfei, 前田 匡樹, 鈴木 裕介, 向井 智久, 谷 昌	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.241-242	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・ 腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その18:1 階両側袖 壁付き柱の2014 年度実 験との損傷性状の比較	川越 悠馬, 原藤 聡, 衣 笠 秀行, 向井 智久, 坂	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.243-244	H28 年 8 月
損傷低減のために袖壁・ 腰壁・垂れ壁を活用した 実大5層鉄筋コンクリー ト造建築物の静的載荷実 験 その19:静的載荷前 後の常時微動測定結果		日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.245-246	H28 年 8 月
耐火被覆の損傷の影響を 考慮した鋼材温度上昇に 関する研究 一耐火被覆 の隙間の影響-	王 兪翔,鈴木淳一,冨 山 涼,水上点睛,林吉 彦,成瀬友宏,大宮喜文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.189- 190	H28 年 8 月
大きな開口を有する建築物に作用する津波力に関する実験的研究 その1 実験概要	岩田善裕(国総研)・壁 谷澤寿一(首都大学東 京)・奥田泰雄・秋山義 信(鹿島建設)・福山貴 子(鹿島建設)・鈴木一 輝(鹿島建設)・池谷 毅(東京海洋大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.57-58	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
大きな開口を有する建築物に作用する津波力に関する実験的研究 その2波力、波圧の計測結果	鈴木一輝 (鹿島建設)・ 岩田善裕 (国総研)・壁 谷澤寿一 (首都大学東京)・奥田泰雄・秋山義 信 (鹿島建設)・福山貴 子 (鹿島建設)・池谷 毅 (東京海洋大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.59-60	H28 年 8 月
大きな開口を有する建築物に作用する津波力に関する実験的研究 その3津波力の低減に関する考察	福山貴子(鹿島建設)· 岩田善裕(国総研)·壁 谷澤寿一(首都大学東京)·奥田泰雄·秋山義 信(鹿島建設)·鈴木一 輝(鹿島建設)·池谷 毅(東京海洋大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.61-62	H28 年 8 月
大きな開口を有する建築物に作用する津波力に関する実験的研究 その4津波力の評価法	秋山義信 (鹿島建設)・ 岩田善裕 (国総研)・壁 谷澤寿一 (首都大学東京)・奥田泰雄・池谷 毅 (東京海洋大学)・福 山貴子 (鹿島建設)・鈴 木一輝 (鹿島建設)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.63-64	H28 年 8 月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研 究 その1 調査概要	野口貴文,楠 浩一,椛 山健二,迫田丈志,向井 智久,前田匡樹,今本啓 一,兼松学,濱崎仁	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.515-516	H28 年 8 月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研 究 その2 部材の劣化 度評価	迫田丈志, 椛山健二, 岸本一蔵, 楠浩一, 前田 匡樹, 向井智久, 野口貴 文	学術講演梗概集	日本建築学会	pp.517-518	H28年8月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研 究 その3 建物全体の 構造性能の劣化度の評価	前田 匡樹, 岸本 一蔵, 楠 浩一, 椛山 健二, 迫 田 丈志, 向井 智久, 野 口 貴文		日本建築学会	pp.519-520	H28 年 8 月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研 究 その4配筋調査	佐藤 大輔(コンステック),田沼毅彦,太田達見 (清水建設),金子知宣 (UR リンケージ),沼田卓也 (東京ソイルリサーチ),野口貴文 (東京大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,521- 522	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研 究 その53号棟の調査 と劣化度	園山 博士, 松坂 彰大, 椛山 健二, 野口 貴文, 楠 浩一, 前田 匡樹, 岸 本 一藏, 向井 智久, 迫 田 丈志	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.523-524	H28 年 8 月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研究 その63号棟の耐震 診断と静的増分解析	松坂 彰大,園山 博士, 椛山 健二,野口 貴文, 楠 浩一,前田 匡樹,岸 本 一藏,向井 智久,迫 田 丈志	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.525-526	H28 年 8 月
端島の建物の劣化による 構造性能低減に関する研究 その7 その他の建 物の構造性能低減率	楠浩一,桃山健二,岸本一蔵,迫田丈志,前田匡樹,向井智久,野口貴文		日本建築学会	pp.527-528	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価 その1 全体概要	溜 正俊,向井 智久, 喜々津 仁密,平出 務, 長谷川 隆,柏 尚稔,飯 場 正紀,後閑 章吉,服 部 敦志,三町 直志	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.27-28	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価 その2 袖壁付き庁舎の耐震補強設計・評価例	服部 敦志, 久保田 雅春, 川瀬 晶子, 向井 智久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.29-30	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価その3 袖壁付き共同住宅の耐震補強設計・評価例	久保田 雅春, 服部 敦志, 川瀬 晶子, 向井 智久	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.31-32	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価その4 立体トラス置屋根構造 RC 造体育館の設計例	倉田 高志 (新日鉄住金 エンジ)、後閑 章吉 (大 林組)、長谷川 隆、大高 秀一 (大林組)、向井 智 久	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp.33-34	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価その5 山形鉄骨置屋根構造 RC 造体育館の設計例	大高 秀一、後閑 章吉 (大林組)、長谷川 隆、 倉田 高志 (新日鉄住金 エンジ)、向井 智久	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I 、 pp.35-36	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価 その6 杭基礎の耐震補強設計フローと耐震性能評価	倉持 博之,溜 正俊,三 町 直志,向井 智久,永 田 敦,平出 務,柏 尚 稔,飯場 正紀,若林 博	学術講演梗概集	日本建築学会	pp.37-38	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した既存建築物の耐震補強設計・耐震性能評価その7 杭基礎を有する学校・共同住宅の耐震補強設計・評価例		学術講演梗概集	日本建築学会	pp.39-40	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した新築建築物の設計・耐震性能評価 その7 中層壁付き共同住宅の耐震設計・評価例	草刈崇圭(大建設計), 向井智久,伊藤裕一(大 建設計),田沼毅彦,田所 敦志(大建設計),小田 聡(UR 都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I ,pp.43- 44	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した新築建築物の設計・耐震性能評価 その 8 高層壁付き共同住宅の耐震設計・評価例	向井智久,伊藤裕一(大	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I ,pp.45- 46	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した新築建築物の設計・耐震性能評価 その 9 高層壁付き共同住宅の杭基礎の耐震設計・評価例	伊藤裕一(大建設計), 向井智久,田所敦志(大 建設計),田沼毅彦,草刈 崇圭(大建設計),柏 尚 稔(国総研),小田聡 (UR 都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I ,pp.47- 48	H28 年 8 月
地震後の継続使用性を確保した新築建築物の設計・耐震性能評価 その10 地震後の継続使用性に資する設備耐震の検討	木村剛,向井智久,境茂樹,東田豊彦,鳥澤一晃,石渡康弘,森浩二	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.49-50	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
地震後の継続使用性を確保した新築建築物の設計・耐震性能評価 その 11 設備機器の地震時応答評価	神原浩,向井智久,石原直,諏訪仁	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.51-52	H28 年 8 月
地震動特性の違いによる 中低層建物の梁端損傷度 評価~その1 梁端接合部 の仕様の違いが損傷度に 及ぼす影響~	金城 陽介、植木 卓也、加村 久哉、村上 行夫(JFE)、長谷川 隆、中川 博人	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.659-660	H28 年 8 月
地震動特性の違いによる 中低層建物の梁端損傷度 評価~その2 制振ダンパ 一設置による損傷度低減 効果~	植木 卓也、金城 陽介、加村 久哉、村上 行夫 (JFE)、長谷川 隆、中川 博人	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.661-662	H28 年 8 月
地中熱ヒートポンプシス テムにおける熱源水温度 予測モデルに関する検討	西澤 繁毅、宮田 征門、桑沢 保夫、澤地 孝男	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	1051-1052	H28 年 8 月
地盤と基礎の被害	新井洋, 柏尚稔(国総 研)	2016 年熊本地震 災害調査報告会, 日本建築学会大会 災害部門 緊急報 告会資料	日本建築学会	pp. 63-74	H28年8月
中性子回析法を用いたあ と施工アンカーの付着応 力分布に関する基礎的研 究	楠 浩一,兼松 学,椛山	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.557-558	H28年8月
超高層 RC 造建物データ ベースに基づく設計用振 動解析モデルと地震応答 特性に関する研究 その 1 建物の基本情報と構 造特性の分析	金子知宣(UR リンゲージ),西野剛史(東京理科大学),北堀隆司(UR リンケージ),田沼毅彦,成島慶(東京理科大学),鈴木賢人(東京理科大学),肥田剛典(東京大学),永野正行(東京理科大学),小田聡(UR 都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,335- 336	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
超高層 RC 造建物データ ベースに基づく設計用振 動解析モデルと地震応答 特性に関する研究 その 2 設計用振動解析モデ ルの高さ方向分布と地震 応答特性の分析	西野剛史(東京理科大学),北堀隆司(URリンケージ),田沼毅彦,成島慶(東京理科大学),鈴木賢人(東京理科大学), 貯田剛典(東京大学),肥田剛典(東京大学),水野正行(東京理科大学),小田聡(UR都市機構)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,337- 338	H28 年 8 月
超高層建物の2点強震観測記録に基づく層剛性の高さ分布推定手法に関する実証的研究	李尚元(東京大学),肥田剛典(東京大学),田沼毅彦,小田聡(UR都市機構),永野正行(東京理科大学),高田毅士(東京大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II,pp.965-966	H28 年 8 月
超高層集合住宅を対象としたデータベースの構築と大地震を想定した被災度マップ作成のための基礎研究	成島慶 (東京理科大学),永野正行 (東京理科大学),鈴木賢人 (東京理科大学),跆木賢人 (東京理科大学),田沼毅彦,小田聡 (UR都市機構),上林宏敏 (京都大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 II ,pp.727-728	H28 年 8 月
超速硬セメント系注入式 あと施工アンカーの付着 特性 その9 付着強度 のばらつき評価	兼吉孝征(住友大阪セメント),中野克彦(千葉工業大学),渡辺一弘(UR都市機構),田沼毅彦,有木克良(UR都市機構),矢幡秀介(エフアイティ),安藤重裕(住友大阪セメント),田村努(住友大阪セメント)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,551- 552	H28 年 8 月
超速硬セメント系注入式 あと施工アンカーの付着 特性 その 10 引張強度 評価	ト),中野克彦(千葉工	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,553- 554	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
超速硬セメント系注入式 あと施工アンカーの付着 特性 その 11 非拘束試 験によるクリープ評価	安藤重裕(住友大阪セメント),中野克彦(千葉工業大学),渡辺一弘(UR都市機構),田沼毅彦,有木克良(UR都市機構),矢幡秀介(エフアイティ),兼吉孝征(住友大阪セメント),田村努(住友大阪セメント)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV,555- 556	H28 年 8 月
長周期地震動に対する超 高層鉄骨造建築物の損傷 評価法に関する検討	太田 尚利 (小堀研)、長谷川 隆、小鹿 紀英、鈴木 芳隆、阿部 雅史 (小堀研)		日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.721-722	H28年8月
鉄筋コンクリート造非耐力壁付き架構の柱梁接合部の加力実験(その4 実験概要)	中村聡宏,平林道大,勅使川原正臣,田尻清太郎,向井智久,鈴木英之,石岡拓,堀伸輔	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp.259-260	H28年8月
鉄筋コンクリート造非耐力壁付き架構の柱梁接合部の加力実験(その5 実験結果)	吉川英孝,中村聡宏,勅使川原正臣,向井智久,鈴木英之,内田武彦,金川基,成瀬忠	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp.261-262	H28 年 8 月
鉄筋コンクリート造非耐力壁付き架構の柱梁接合部の加力実験(その6実験概要)	平林道大,中村聡宏,勅使川原正臣,楠浩一,近藤祐輔,内田武彦,菊田繁美,金川基	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV、 pp.263-264	H28年8月
鉄骨造置き屋根の RC 架構への定着部の載荷実験 その 12 鋼管によるベースモルタル拘束の効果	西﨑禎希、山田哲(東工 大)、島田侑子(千葉 大)、戸松一輝(東工 大)、長谷川 隆、石田孝 徳、吉敷祥一、竹内徹 (東工大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1183-1184	H28 年 8 月
鉄骨造置き屋根のRC架構への定着部の載荷実験その13 鋼管によるコンクリート拘束の効果	中郡 良、山田 哲(東工大)、島田侑子(千葉大)、戸松一輝(東工大)、長谷川 隆、向井智久、松井 良太(東工大)、松本 由香(横国大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1185-1186	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
鉄骨造置き屋根の RC 架構への定着部の載荷実験 その 14 ベースモルタルを拘束する鋼管に作用する応力	五艘知明、山田 哲(東 工大)、島田侑子(千葉 大)、戸松一輝(東工 大)、長谷川 隆、向井 智久、竹内 徹(東工 大)、松本由香(横国 大)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1187-1188	H28年8月
	戸松 一輝, 山田 哲, 島田 侑子, 向井 智久, 中郡 良, 石田 孝徳, 松井良太, 吉敷 祥一	学術講演梗概集	日本建築学会	pp.1189-1190	H28 年 8 月
東南アジアにおける日本 の住宅生産技術の普及・ 展開に関する研究 その 4 法律・社会制度の個 別課題及び住宅生産シス テムからみた展開可能性 と課題	久美子,長谷川直司,渡邊	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築社会シス テム, pp.1-2	H28 年 8 月
東南アジアにおける日本 の住宅生産技術の普及・ 展開に関する研究 その 5 居住者ニーズからみ た課題の整理と海外展開 に向けた考察	小野久美子,長谷川直司,渡邊史郎,中西浩(国総研),角倉英明(広島大学),松村秀一(東京大学),松永安光(HEAD研究会),佐藤克志(日本女子大).権藤智之(首都大学東京)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	建築社会シス テム, pp.3-4	H28 年 8 月
東日本大震災にて被災した RC 造宿泊施設の地震 時挙動の分析	雨宮 彰弘, 向井 智久, 衣笠 秀行, 小山 信	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.495-496	H28年8月
東北地方太平洋沖地震に おける千葉県内の杭被害 の要因分析 その1 被 害の特徴と要因分析の方 針	金子治,森嶋礼子,関口微,中井正一,向井智久,平出務,柏尚稔		日本建築学会	pp.693-694	H28年8月
入力地震動特性が梁端部 の塑性変形性能に及ぼす 影響に関する振動台実験	長谷川隆、森田高市(国総研)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造Ⅲ、 pp.1251-1252	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
薄鋼矢板を用いた液状化 被害軽減工法の開発 -薄鋼矢板の実物大面外 載荷試験-	金子雅文(住友林業), 佐々木修平(住友林 業),三上和久(エムテック),尾澤知憲(オリオン計測),平出務	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I, pp.519- 520	H28 年 8 月
被災したコンクリート系 壁付き共同住宅を対象と した動的応答の分析	月俣 慶彦, 向井 智久, 衣笠 秀行	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.493-494	H28 年 8 月
被覆材料の目地等の損傷 を考慮した間仕切壁の温 度上昇特性	冨山 涼,鈴木淳一,王 兪翔,成瀬友宏,大宮喜 文	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.223- 224	H28 年 8 月
非住宅建築物における自 然通風の省エネルギー性 能評価法 その1 冷房負 荷削減量の算出方法			日本建築学会	pp.895-896	H28年8月
非住宅建築物における自然通風の省エネルギー性能評価法 その2CFD解析を用いた排熱効率の検討	松村聡美、細井昭憲、赤 嶺嘉彦、西澤繁毅、羽原 宏美		日本建築学会	pp.897-898	H28 年 8 月
平成 26 年度設備設計一 級建築士講習テキスト	山海 敏弘	平成 26 年度設備 設計一級建築士講 習テキスト	建築技術教育普及センター		H28 年 8 月
壁付き RC 造架構を対象 とした UFC パネルによ る損傷軽減型耐震補強工 法の開発 その1 架構 実験の実験計画	古谷 祐希,向井 智久,坂下 雅信,濱田 真,石岡 拓,金川 基,成瀬忠,谷 昌典	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.583-584	H28 年 8 月
壁付き RC 造架構を対象 とした UFC パネルによ る損傷軽減型耐震補強工 法の開発 その 2 架構 実験の実験結果	松浦 恒久,向井 智久,坂下 雅信,前川 利雄,近藤 祐輔,内田 崇彦,堀 伸輔,谷 昌典	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.585-586	H28 年 8 月
壁付き RC 造架構を対象 とした UFC パネルによ る損傷軽減型耐震補強工 法の開発 その3 部材 実験の実験計画	近藤 祐輔,向井 智久, 坂下 雅信,內田 崇彦, 金川 基,成瀬 忠,谷 昌典,平子 拓実	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.587-588	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
壁付き RC 造架構を対象 とした UFC パネルによ る損傷軽減型耐震補強工 法の開発 その4 部材 実験結果と補強効果	石岡 拓,向井 智久,坂下 雅信,松浦 恒久,前川 利雄,堀 伸輔,谷昌典,山田 崇人		日本建築学会	pp.589-590	H28 年 8 月
変動軸力を受ける RC 造 外柱の崩壊限界に関する 実験	加藤博人,田尻清太郎 (東大)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造 IV, pp.353-354	H28年8月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 1 全体の概要	遊佐秀逸,長谷見雄二, 安井昇,成瀬友宏,鈴木 淳一,大宮喜文,宮林正 幸,塩﨑征男,原田浩司, 李元羽	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.63-64	H28 年 8 月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 2 被覆により 削減可能な燃えしろ寸法 の小型 比較実験による 把握	高山 哲大, 安井 昇, 長 谷見雄二, 水上 点睛, 鈴木 淳一, 成瀬 友宏, 宮林 正幸, 塩崎 征男, 李 元羽, 加來 千紘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.65-66	H28 年 8 月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 4 載荷壁	水上点睛,長谷見雄二, 大宮喜文,安井昇,成瀬 友宏,鈴木淳一,宮林正 幸,塩﨑征男,原田浩司, 李元羽,高山哲大	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.69-70	H28 年 8 月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 5 柱-壁取り 合い部の加熱実験	安井昇,李元羽,鈴木淳 一,成瀬友宏,宮林正幸,長 谷見雄二,遊佐秀逸	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.71-72	H28年8月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 7 合わせ柱の 載荷加熱実験	小宮祐人, 門岡直也, 原 田浩司, 宮林正幸, 安井 昇, 鈴木淳一, 成瀬友宏, 遊佐秀逸, 長谷見雄二	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.73-74	H28 年 8 月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 8 合わせはり の防火上有効な措置に関 する載荷加熱実験	堀尾岳成,長谷見雄二, 安井 昇,成瀬友宏,鈴 木淳一,宮林正幸,遊佐 秀逸,金城 仁	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.75-76	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その 9 木材を被覆 した集成材はりの加熱実 験	宫林正幸,長谷見雄二, 安井昇,成瀬友宏, 鈴 木淳一, 遊佐秀逸,佐 川修, 加來千紘	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.77-78	H28 年 8 月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 その10 木材被覆に よる集成材柱の載荷加熱 実験	安井 昇,成瀬友宏,鈴	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.79-80	H28 年 8 月
防火被覆による木質部材 の炭化抑制効果に関する 研究 -床の載荷加熱実験-	片岡辰幸,鈴木淳一,水 上点睛,成瀬友宏,安 井昇,高山哲大,宫林正 幸,塩崎征男,李元羽, 原田浩司,長谷見雄二, 大宮喜文	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	防火 p.67-68	H28 年 8 月
防火避難規定における用 途分類に関する考察	萩原一郎	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	p.391-392	H28年8月
防水材料の耐候性試験 (その2 長期屋外暴露 した均質加硫ゴム系防水 シートの評価)	禾本順一(合成高分子ル ーフィング工業会),竹本 喜昭(清水建設),島村浩行 (アスファルトルーフィ ング工業会),古賀純子(国 土技術政策総合研究所), 岡本肇(竹中工務店),宮内 博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.767-768	H28 年 8 月
防水材料の耐候性試験 (その3 動的粘弾性に よる均質加硫ゴム系防水 シートの評価)	竹本喜昭(清水建設),禾本順一(合成高分子ルーフィング工業会),島村浩行(アスファルトルーフィング工業会),古賀順子(国土技術政策総合研究所),岡本肇(竹中工務店),宮内博之	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.769-770	H28 年 8 月
民間賃貸住宅を活用した 住宅セーフティネット施 策に関するレビュー	米野史健	日本建築学会大会 研究協議会資料 『民間空き家等の 住宅市場を活用し た居住政策を考え る』	日本建築学会	61-64	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
民間非営利組織による住 宅供給事業の実施状況と 経営実態-特定非営利活 動法人の定款及び事業報 告書等の記載内容より	米野史健	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	253-254	H28 年 8 月
無筋組積造試験体の面外 方向振動実験における減 衰定数及びせん断力係数 の推定について	犬飼 瑞郎、森田 高市、 小豆畑達哉、谷 昌典	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	23449 pp.897-898	H28 年 8 月
木造建築物における壁倍率の仕様の追加に関する 検討 その1	白戸幸裕、中川貴文、逢 坂達男、木本勢也、辻村 行雄、岡部実、河合直 人、後藤隆洋、荒木康弘		日本建築学会	構造Ⅲ,473- 474	H28 年 8 月
木造建築物における壁倍 率の仕様の追加に関する 検討 その2	逢坂達男、白戸幸裕、河 合直人、荒木康弘、中川 貴文、後藤隆洋		日本建築学会	構造Ⅲ,475-	H28 年 8 月
木造建築物における壁倍 率の仕様の追加に関する 検討 その3	辻村行雄、中川貴文、岡 部実、河合直人、木本勢 也、白戸幸裕、荒木康弘		日本建築学会	構造Ⅲ,477- 478	H28年8月
木造建物を対象とした入 力地震動と建物耐力をパ ラメータとした振動実験 と地震応答解析 その1	境有紀、荒木康弘、汐満 将史、松森泰造、五十田 博		日本建築学会	構造Ⅱ,67-68	H28 年 8 月
木造建物を対象とした入 力地震動と建物耐力をパ ラメータとした振動実験 と地震応答解析 その2	汐満将史、荒木康弘、境 有紀、松森泰造、五十田 博		日本建築学会	構造Ⅱ,69-70	H28年8月
木造住宅の屋根下葺き材 の耐久性評価に関する研 究(その5 屋外暴露と 加熱促進試験の関係性)	神谷愼吾(アスファルトルーフィング工業会),槌本敬大,宮内博之,鈴木崇裕(アスファルトルーフィング工業会),豊田和則(アスファルトルーフィング工業会),牧田均(アスファルトルーフィング工業会),牧田均(アスファルトルーフィング工業会)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	材料施工, pp.1095-1096	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
竜巻状の旋回流による突 風荷重モデルに関する研 究 その1 建築物との 相対的な大小関係を考慮 した鉛直方向の風力係数		日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造 I pp.141-142	H28年8月
連層配置された方立壁を 有する RC 架構の力学性 状に関する実験的研究 その1:実験概要	谷 昌典,松葉 悠剛,二 谷 透,井戸硲勇樹,西 山 峰広,向井 智久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.283-284	H28年8月
連層配置された方立壁を 有する RC 架構の力学性 状に関する実験的研究 その 2: 架構全体の損傷 状況および力学挙動	二谷 透, 谷 昌典, 松葉 悠剛, 井戸硲 勇樹, 西 山 峰広, 向井 智久	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	pp.285-286	H28 年 8 月
連層配置された方立壁を 有する RC 架構の力学性 状に関する実験的研究 その 3: 方立壁の損傷状 況および力学挙動	松葉 悠剛, 谷 昌典, 二 谷 透, 井戸硲勇樹, 西山 峰広, 向井智久	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	pp.287-288	H28 年 8 月
線材置換モデルを用いた 解析手法(解析モデル概 要) RC 造建物の崩壊 余裕度定量化に関する研 究開発 その 15	井上晴貴(京都大学), 木村聡(清水建設),西 山峰広(京都大学),谷 昌典(京都大学),井戸 硲勇樹(京都大学),坂 下雅信,佐藤陽介(満田 衛資構造計画研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.275-276	H28 年 8 月
線材置換モデルを用いた 解析手法 (解析結果) RC 造建物の崩壊余裕度 定量化に関する研究開発 その 16	木村聡 (清水建設), 井 上晴貴 (京都大学), 西 山峰広 (京都大学), 谷 昌典 (京都大学), 井戸 硲勇樹 (京都大学), 坂 下雅信, 佐藤陽介 (満田 衛資構造計画研究所)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.277-278	H28 年 8 月
鉄筋コンクリート造せん 断壁の水平2方向載荷実 験 その1:実験概要	井戸硲勇樹(京都大学),渡辺瞭(京都大学),坂下雅信,谷昌典(京都大学),西山峰広(京都大学)	日本建築学会大会 学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.153-154	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
鉄筋コンクリート造せん 断壁の水平2方向載荷実 験 その2:実験結果	渡辺瞭(京都大学),井 戸硲勇樹(京都大学), 坂下雅信,谷昌典(京都 大学),西山峰広(京都 大学)	日本建築学会大会学術講演梗概集	日本建築学会	構造IV, pp.155-156	H28 年 8 月
10世帯を対象とした夏期・中間期におけるエアコンの使用実態に関する実測調査	羽原宏美,西澤繁毅	空気調和・衛生工 学会大会学術講演 論文集		pp.45-48	H28 年 9 月
2016 年熊本地震における 益城町中心部の建物基 礎・地盤被害と微動特性	新井洋,柏尚稔(国総研)	日本地震工学会大 会-2016 梗概集	日本地震工学会	ポスターセッ ション(2) P2- 39	H28 年 9 月
Disposer Wastewater Treatment System in Japan	SANKAI Toshihiro	9th International Workshop on Smart Environmental Resources Recirculation Technology	Korea Institute of Civil Technology and Building Technology		H28 年 9 月
Effects of exposure term on the strength and elasticity of concrete subjected to elevated temperature up to 175° C	Koichi MATSUZAWA,Yoshinori KITSUTAKA(Tokyo Metropolitan University),Michihiko ABE(Kogakuin University),Hideo KASAMI(Japan Association for Building Research Promotion),Takafumi TAYAMA(Japan Association for Building Research Promotion),Hironobu NISHI(Flowric Corporation)	Proceedings of CONSEC2016	Trans Tech Publications	pp.519-524	H28 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
STUDY ON EXPERIMENTAL TECHNOLOGIES AND SYSTEMS FOR REUSE OF EXPO BUILDINGS	Shiro Watanabe, Takayuki Isobe	STUDY ON EXPERIMENTAL TECHNOLOGIES AND SYSTEMS FOR REUSE OF EXPO BUILDINGS	41st IAHS World Congress on Housing Sustainability and Innovation for the Future Proceedings, 2016	p.1-10	H28 年 9 月
スウェーデン式サウンディング試験から得られる回転貫入抵抗の拘束圧依存性 一加圧土槽実験に基づく考察 一	熊田健太(日本大学), 安達俊夫(日本大学), 酒句教明(日本大学), 平出務,下村修一(日本 大学)	第 51 回地盤工学研究発表会平成 28 年度発表講演集	地盤工学会	C-03 pp.247- 248	H28 年 9 月
デシカント搭載全般換気 システムに関する研究 (第三報)夏期条件にお ける温熱環境評価	森本晋平(東プレ),澤地孝 男(国総研),桑沢保夫,西 澤繁毅,津田学志(東プ レ),川浪隆幸(東プレ)	空気調和・衛生工 学会大会学術講演 論文集		pp.5-8	H28 年 9 月
面外振動数に着目した 2 段積み ALC 間仕切壁の 構造 2 次部材の断面選定 法に関する解析的検討	石田琢志(戸田建設),石原 直,松下健一(ALC協 会),田口尚(ACL協会)	日本地震工学会第 12 回年次大会梗 概集	日本地震工学会	P1-22	H28 年 9 月
平成 28 年 (2016 年) 熊 本地震建築物被害調査報 告 (速報)	国土技術総合研究所,国 立研究開発法人建築研究 所	建築研究資料	国立研究開発 法人建築研究 所	No.173 号	H28年9月
観測地震波を用いた 1 質 点弾塑性解析による応答 値		2016年日本地震 工学会年次大会 CD	日本地震工学会	P1-10、pp.1-6	H28年9月
観測波に対する弾塑性床 応答スペクトルの評価式 の改良	佐藤航平(東京理科 大),石原直,永野正行 (東京理科大),鈴木賢 人(東京理科大)	日本地震工学会第 12 回年次大会梗 概集	日本地震工学会	P1-37	H28 年 9 月
均一せん断棒モデルの浮き上がり地震応答解析 一熊本地震の観測波を含む計算例—	石原直,小豆畑達哉,柏尚 稔(国総研),緑川光正(北 大)	日本地震工学会第 12 回年次大会梗 概集	日本地震工学会	P2-41	H28 年 9 月
建築基礎構造設計のため の動的地盤変位の簡易算 定法	新井洋	第 51 回地盤工学 研究発表会 講演集	地盤工学会	pp. 1185-1186	H28 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
杭頭絶縁基礎の地震時挙 動評価のための模型振動 実験と FEM 解析	中川博人、柏尚稔(国総研)、中井正一、小山信 (国総研)	日本地震工学会· 大会-2016 梗概 集	日本地震工学会	P3-35、8pp.	H28年9月
室内実験結果を用いた地震サイクルシミュレーション:日本海溝沈み込み帯と JFAST コア試料を例として	` ·	日本地質学会第 123 年学術大会	日本地質学会	R12-O-10	H28 年 9 月
小規模建築物における地 層構成による液状化への 影響度の比較例 (その2:液状化の影響 が地表面に及ぶ程度)	川﨑淳志(ミサワホーム),佐藤 隆(日本ERI),益子貴幸(住友林業),金 哲鎬(積水化学工業),平出 務,若井明彦(群馬大学)	第 51 回地盤工学 研究発表会 平成 28 年度発表 講演集	地盤工学会	E-08 pp.1681- 1682	H28 年 9 月
小規模建築物における地 層構成による液状化への 影響度の比較例 (その2:研究の概要)	二川和貴(積水化学工業),若井明彦(群馬大), 権田将也(三井ホーム),小川正宏(報国エンジニアリング),金子 雅文(住友林業),平出務	第51回地盤工学研究発表会平成28年度発表講演集	地盤工学会	E-08 pp.1683- 1684	H28 年 9 月
小規模建築物における地 層構成による液状化への 影響度の比較例 (その3:柱状地盤改良 を到達させる中間層の条 件による違い)	渡邉泰介(地震工学研究 所),若井明彦(群馬大), 高田 徹(設計室ソイル),松下克也(ミサワホーム総合研究所),下 村和也(積水化学工業),平出務		地盤工学会	E-08 pp.1685- 1686	H28 年 9 月
積雪後の降雨を考慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 -その5 特殊形 状屋根の屋外実験-	高橋徹(千葉大), 大槻政哉(雪研スノーイーターズ), 堤拓哉(北総研), 上石勲(防災科研), 安達聖(防災科研), 喜々津仁密(国総研), 奥田泰雄, 岩田善裕(国総研), 石原直	雪氷研究大会 (2016·名古屋) 講演要旨集	日本雪工学 会、(公社)日本 雪氷学会	pp.73	H28 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
積雪後の降雨を考慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 -その6 小型 模型実験による軒どい排 水性能と積雪後の雨荷重 との関係について-	橋徹(千葉大),大槻政哉 (雪研スノーイーター ズ),喜々津仁密(国総	雪氷研究大会 (2016·名古屋) 講演要旨集	日本雪工学 会、(公社)日本 雪氷学会	pp.74	H28 年 9 月
積雪後の降雨に配慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 -その7 特殊形 状屋根の室内実験-		雪氷研究大会	日本雪氷学会		H28 年 9 月
積雪後の降雨を考慮した 屋根雪荷重の評価に関す る研究 -その8 降雨 による割増し荷重の建築 基準への適用-	喜々津仁密(国総研), 奥田泰雄,岩田善裕(国 総研),石原直,大槻政 哉(雪研スノーイーター ズ),高橋徹(千葉大), 堤拓哉(北総研),上石 勲(防災科研)	雪氷研究大会 (2016·名古屋) 講演要旨集	日本雪工学 会、(公社)日本 雪氷学会	pp.76	H28 年 9 月
大規模災害後における建築物の機能継続技術 一災害対応型の建築設備 に関する検討ー	山海 敏弘	空気調和・衛生工 学会大会	空気調和・衛 生工学会	F-19 P109-102	H28 年 9 月
薄鋼矢板を用いた液状化 被害軽減工法に関する実 験的研究 - 薄鋼矢板の圧縮試験 -	金子雅文(住友林業), 佐々木修平(住友林 業),三上和久(エムテ ック),尾澤知憲(オリ オン計測),平出 務	第 51 回地盤工学研究発表会平成 28 年度発表講演集	地盤工学会	E-08 pp.1733- 1734	H28 年 9 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
非住宅建築物を対象とした先導的省エネルギー技術の評価方法に関する研究 その1 研究の全体概要および建築外皮に関する文献調査について	百田真史、射場本忠彦、 柳原隆司、井上隆、高瀬 幸造、羽原宏美、澤地孝 男、赤嶺嘉彦、下泰蔵、 山本健太郎	学会学術講演会講		pp.93-96	H28 年 9 月
非住宅建築物を対象とした先導的省エネルギー技術の評価方法に関する研究 その2 タスクアンビエント空調および放射空調の方式と評価方法に関する文献調査	田中裕基、射場本忠彦、 柳原隆司、百田真史、羽 原宏美、澤地孝男、赤嶺 嘉彦、釼持尚紀、稲田雄 大、古賀拓海	学会学術講演会講 演論文集		pp.97-100	H28 年 9 月
		学会学術講演会講		pp.101-104	H28 年 9 月
た先導的省エネルギー技 術の評価方法に関する研	嘉彦、釼持直紀、稲田雄	学会学術講演会講 演論文集		pp.105-108	H28 年 9 月
模型振動実験における杭 頭絶縁基礎構造物の地震 時挙動 その1:実験計 画と実験結果		第 51 回地盤工学 研究発表会 発表講演集	地盤工学会	pp.1285-1286	H28 年 9 月
模型振動実験における杭 頭絶縁基礎構造物の地震 時挙動 その2:3次元 FEMによるシミュレーション解析		第 51 回地盤工学 研究発表会 発表講演集	地盤工学会	pp.1287-1288	H28 年 9 月
2016 年熊本地震における 益城町での被害メカニズ ムの解明ーその1 建物被 害調査ー	啓 (京大), 林田拓己, 山		日本地震学会	S21-P11	H28 年 10 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
2016 年熊本地震における 益城町での被害メカニズ ムの解明ーその2常時微 動観測結果ー	山田雅行 (ニュージェック), 山田真澄, Jim Mori, 坂上啓 (京大), 林田拓己, 羽田浩二, 藤野義範, 深津宗祐, 西原栄子, 大内徹, 藤井章男 (ニュージェック)	日本地震学会講演予稿集	日本地震学会	S21-P12	H28 年 10 月
2016 年熊本地震における 益城町での被害メカニズムの解明ーその3余震観 測一		日本地震学会講演 予稿集	日本地震学会	S21-P13	H28 年 10 月
ヒートアイランド対策と 都市の「風の道」	鍵屋浩司	第5回都市環境デザインフォーラム 東京オリンピック を契機とした都市 環境デザインの実 践	環境工学委員	pp.31-34	H28 年 10 月
浄化槽による事業系排水 の処理	山海 敏弘	国土技術研究発表 会) ポスターセッ ション)	国土交通省		H28年10月
潮汐を考慮した四国地域 における短期的スロース リップイベントの数値シ ミュレーション	研)、田中愛幸 (東大	日本地震学会 2016 年度秋季大 会	日本地震学会	S08-P07	H28 年 10 月
都道府県と傘下の基礎自 治体の関係に着目した都 市計画分野での地理空間 データの整備状況の変遷	阪田知彦・寺木彰浩 (千 葉工大)	地理情報システム 学会研究発表大会 論文集(CD- ROM)		25	H28年10月
弾性地球と結合した津波 波形を用いたインバージョンによる 2006 年 11 月 と 2007 年 1 月千島列島 沖地震のすべり分布	藤井雄士郎,堂山俊貴 (東大地震研),佐竹健 治(東大地震研),綿田 辰吾(東大地震研),楠 本聡(東大地震研)	日本地震学会講演 予稿集	日本地震学会	S17-18	H28 年 10 月
2016 年熊本地震における 建築基礎と地盤の被害	柏尚稔(国総研),新井洋	シンポジウム 熊本地震の被害経験を関西の被害軽減促進に如何に繋げるか?		pp. 7-14	H28年11月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
Development and Implementation of Japanese Enhanced Fujita Scale	Yukio Tamura(Tokyo Polytechnic Univ.), H. Niino(Tokyo Univ.), M. Ito(Nihon Sekkei), H. Kikitsu(NILIM), J. Maeda(Kyushu Univ.), Y. Okuda, H. Sakata(Tokyo Institute of Technology), Y. Shoji(Meteorological Research Institute), S. Suzuki(Meteorological Research Institute), and Y. Tanaka(Japan Meteorological Agency)	28th Conference on Severe Local Storms, Portland, OR	American Meteorological Society		H28 年 11 月
Local Magnitude Scale for the Philippines: Preliminary Results	Johnlery Pino Deximo (PHIVOLCS) and Tatsuhiko Hara	The 11th Asian Seismological Commission General Assembly	Asian Seismological Commission	Paper 32	H28 年 11 月
Training courses of International Institute of Seismology and Earthquake Engineering, Building Research Institute in the fields of Seismology, Earthquake Engineering, and Tsunami Disaster Mitigation	Toshiaki Yokoi, Nobuo Hurukawa, Tatsuya Azuhata, Bunichiro Shibazaki, Tatsuhiko Hara, Mizuo Inukai, Toshihide Kashima, Yushiro Fujii, Takumi Hayashida, and Hiroto Kato	The 11th Asian Seismological Commission General Assembly	Asian Seismological Commission	Paper 37	H28 年 11 月
熊本地震におけるインフ ラ設備等の被害調査報告	山海 敏弘	東京都技術職員研 修『技術セミナー II』	東京都		H28 年 11 月
実験データベースを用いた鉄筋コンクリート造部 材の構造特性評価式の検 証	向井 智久,田尻清太郎,谷昌典,福山洋,田才晃、楠浩一,石川裕次,磯雅人,楠原文雄,坂下雅信,渡邊秀和,西村康志郎,中村孝也	建築研究資料	国立研究開発 法人建築研究 所	No.175 号	H28 年 11 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
業務用建築物のエネルギ 一消費量評価手法に関す る基礎的調査	澤地孝男,桑沢保夫、足永靖信,三木保弘,西澤繁毅,三浦尚志,宮田征門,射場本忠彦,坂本雄三,柳原隆司,吉田治典,井上隆,川瀬貴晴		国立研究開発 法人建築研究 所	No.176 号	H28 年 11 月
業務用空調・給湯システムの制御による省エネルギー効果の実証的評価	澤地孝男,桑沢保夫,宫 田征門,赤嶺嘉彦,五味 弘,竹之内元,富田弘明, 佐々木洋二	建築研究資料	国立研究開発 法人建築研究 所	No.177 号	H28年11月
高齢者の地域活動参加の ためのまちづくりの手引 き	石井儀光,阪田知彦,澤 岡誌野,桶野公宏,松林 博文,松本真澄	建築研究資料	国立研究開発 法人建築研究 所	No.178 号	H28年11月
FDM Simulation of The 2016 West Off Satsuma Peninsula, Kyushu, Japan, Earthquakes by Using Land-Ocean Unified 3D Structure Model	Taro Okamoto (Tokyo Tech), Hiroshi Takenaka (Okayama Univ.), Takeshi Nakamura (NIED), and Tatsuhiko Hara	AGU Fall meeting	American Geophysical Union	S53B-2869	H28 年 12 月
Numerical modeling of short-term slow slip events in the Shikoku region considering the effect of earth tides and plate configuration	Takanori Matsuzawa (防災科研)、Yoshiyuki Tanaka (東大地震研)、 Bunichiro Shibazaki	AGU Fall meeting	American Geophysical Union	T21C-2837	H28 年 12 月
エルサルバドル共和国における平屋建て普及住宅(コンクリートブロック造及び枠組組積造)、並びに平屋建て住宅のためのアドベ造の技術基準(和訳版)	訳者 : 本多 直巳、福 山 洋、犬飼 瑞郎、諏訪 田 晴彦、谷 昌典		国立研究開発 法人建築研究 所、国土技術 政策総合研究	No.174 号、 No.937 号	H28 年 12 月
宇宙空間緑化実現に資す る特殊針葉樹皮改良材の 殺菌力特性調査	加藤真司, 佐藤克彦(東京都市大学), 吉崎真司(")		公益社団法人 日本造園学会 関東支部	Vol.34, P25-26	H28年12月
益城町における地盤と基 礎の被害	柏尚稔(国総研),新井洋	第 44 回地盤震動 シンポジウム	日本建築学会 地盤震動小委 員会+地盤基 礎系振動小委 員会	pp. 65-71	H28 年 12 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
応急仮設住宅の集約化計 画	米野史健	日本住宅会議編 『住宅白書 2014- 2016 深化する居 住の危機』	ドメス出版	193-197	H28 年 12 月
住宅・建築物におけるラ イフライン途絶への対応 技術	山海 敏弘	第 14 回環境研究 シンポジウム	環境研究機関 連絡会		H28年12月
Slip Distribution of Great Earthquakes Estimated from Deep Ocean Tsunami Waveforms: 2006 and 2007 Kuril Earthquakes	Kenji Satake (Univ. Tokyo), Shingo Watada (Univ. Tokyo), Yushiro Fujii and Toshiki Doyama (Univ. Tokyo)	AGU Fall meeting	American Geophysical Union	NH32B-01	H28 年 12 月
Tsunami source of the 2016 Muisne, Ecuador Earthquake inferred from tide gauge and DART records	Bruno Adriano (Tohoku Univ.), Yushiro Fujii and Shunichi Koshimura (Tohoku Univ.)	AGU Fall meeting	American Geophysical Union	NH43A-1809	H28 年 12 月
東日本大震災における災害公営住宅の供給促進のための計画に関する検討 一災害公営住宅等に係る意向把握方法に関する研究	長谷川洋・内海康也・佐藤英明・米野史健・水谷 明大		国土技術政策 総合研究所、 国立研究開発 法人建築研究 所	No.946 号、 No.179 号	H29 年 1 月
不均質岩石レオロジーを 考慮した大地震後の粘弾 性緩和過程のモデル化― 火山地帯周辺での変形―	(防災科研)、三浦哲(東	国際火山噴火史情 報研究集会	国際火山噴火 史情報研究所	p92-93	H29年1月
兵庫県南部地震をはじめ とする過去の地震被害と の比較	槌本敬大	2016 年熊本地震 による木造建築物 の被害調査報告会 資料集	日本建築学会 構造委員会 木 質構造運営委 員会・木質構 造災害 WG	107-130	H29年1月
UAV を用いた建築物の外 壁汚染度の評価に関する 研究	児玉文悟(首都大東京),橘 高義典(首都大東京),國枝 陽一郎(首都大東京),宮内 博之		日本建築学会	I,85-88	H29 年 2 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
突風荷重	奥田泰雄,喜々津仁密 (国総研),前田潤滋 (九州大),植松康(東 北大),片岡博人(大林 組),松井正宏(東京工 芸大)		日本建築学会		H29 年 2 月
劣化材の構造計算用強度 の設定法一劣化材の残存 性能評価ー		第 67 回日本木材 学会大会研究発表 要旨集	日本木材学会	N17-09-1630	H29年2月
一体化段差部を有する天 井の耐震性に関する実験 と解析	山下圭吾(東京理科 大)、石原直、神戸寛史 (東京理科大)、鈴木賢 人(東京理科大)、永野 正行(東京理科大)	2016 年度日本建 築学会 関東支部研究報告 集	日本建築学会関東支部	I 、pp.621-624	H29年2月
益城町中心部の建物基 礎・地盤被害と微動特性	新井洋,柏尚稔(国総研)	ワークショップ 「地盤と建物の動 的相互作用の現象 解明と耐震設計」 -SSI研究の現状 と 2016 年熊本地 震の検討事例-	·	pp. 20-28	H29年2月
局部座屈後破断も踏まえ た梁端接合部の繰り返し 変形性能その1 実験計画	嶋哲、吉敷祥一、山田	2016 年度日本建 築学会 関東支部研究報告 集	日本建築学会関東支部	629-632 頁	H29年2月
局部座屈後破断も踏まえ た梁端接合部の繰り返し 変形性能その2 実験結 果	大森淳平、三木徳人、廣 嶋哲、吉敷祥一、山田 哲、長谷川隆、石田孝 徳、	2016 年度日本建 築学会 関東支部研究報告 集	日本建築学会関東支部	633-636 頁	H29年2月
勾配等が変化する屋根面 での飽和層モデルによる 積雪後降雨荷重の推定	石原 直、喜々津仁密 (国総研)、大槻政哉 (雪研スノーイーター ズ)、高橋徹(千葉大)、 岩田善裕(国総研)、奥 田泰雄	2016 年度日本建築学会 関東支部研究報告 集	日本建築学会関東支部	I 、pp.365-368	H29 年 2 月
国立研究開発法人 建築 研究所における持続可能 プログラムとは	山海 敏弘	都市・住宅・建築 物の持続可能性に 関する研究発表会	院大学、建築		H29年2月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
水平ハンチ形式梁端接合 部の繰り返し載荷実験	佐藤亮太 (大工大)、吉 敷祥一、大森淳平、李東 錫、山田哲 (東工大)、 長谷川隆	日本建築学会関東 支部研究報告集 I	日本建築学会	pp.637-640	H29年2月
地震後の鉄骨造建築物の 損傷検知手法に関する研 究	廣嶋哲、長谷川隆、森田 高市(国総研)、伊山潤 (東大)	日本建築学会関東 支部研究報告集 I	日本建築学会	pp.605-608	H29年2月
地震時浮き上がりを伴う 均一せん断棒モデルの区 分線形モード解析法	石原直、小豆畑達哉、柏 尚稔(国総研)、緑川光 正(北大)	2016 年度日本建 築学会 関東支部研究報告 集	日本建築学会関東支部	I , pp.273- 276	H29年2月
都市緑化の評価に基づい た緑化便益の増進手法に 関する研究	加藤真司	日本緑化工学会誌	日本緑化工学会	第 42 巻, 第 3 号, 389-390	H29年2月
微小ひずみの計測に基づ く梁端損傷判定可能性に 関する検討	伊山潤(東大)長谷川 隆、倉田真宏(京大)、 廣嶋哲、肥田剛典(東 大)	日本建築学会関東 支部研究報告集 I	日本建築学会	pp.609-612	H29年2月
面内せん断変形に着目したシステム天井の耐震性に関する実験と解析	神戸寛史(東京理科 大)、石原直、山下圭吾 (東京理科大)、鈴木賢 人(東京理科大)、永野 正行(東京理科大)	2016 年度日本建 築学会 関東支部研究報告 集	日本建築学会関東支部	I pp.625-628	H29年2月
建築法規教材	山海 敏弘	建築法規教材	日本建築学会		H29年2月
建築ストック活用に向け た建築物の情報マネジメ ント技術に関する研究と 課題	高橋 暁	平成 28 年度建築 研究所講演会テキスト	建築研究所	pp21~pp28	H29年3月
応急仮設住宅から災害公 営住宅等の恒久的住宅へ の移行の実態と課題-東 日本大震災から5年-	米野史健	国立研究開発法人 建築研究所平成 28 年度講演会テ キスト	国立研究開発 法人建築研究 所	41-52	H29年3月
既存木造住宅の内外観の 現況と躯体の生物劣化発 生状況の関係	槌本敬大・高橋暁・角倉 英明・中川貴文・塙加寿 雄		日本木材学会	H17-10-1345	H29年3月
樹種とラミナ幅が CLT の 面内せん断性能に与える 影響	中島昌一、中島史郎、 荒木康弘、大橋義徳、軽 部 正彦、宮武 敦	平成 28 年度日本 木材学会大会研究 発表要旨集	日本木材学会		H29年3月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
天井の燃焼性を制御した 大規模居室における内装 木質化の可能性-煙層に 曝された木質壁内装の引 火と火炎伝播性状に関す る実験研究	関 美佳,長谷見雄二,鍵 屋浩司,高山哲大,安井 昇	日本建築学会関東支部	日本建築学会関東支部		H29年3月
1.4 木造建築物の避難安 全上の要求 第2章 木造建築物の防 火・避難計画	長谷見雄二、成瀬友宏、 萩原一郎、鈴木淳一、仁 井大策、鍵屋浩司、水上 点睛、吉岡英樹、山田誠、宮林正幸、田坂茂樹、玉川裕司、樋口祥一、小山由紀夫、 集 明、清野 明、 泉 明、逢坂達男	耐火設計マニュア		P24-25、 p 69-79、 p 100-102	H29年3月
Analysis of the precipitation change and the relationship with population change in Japan	Ma Donglai(Univ. of Tsukuba), Ohsawa Yoshiaki(Univ. of Tsukuba), Ishii Norimitsu	日本オペレーショ ンズ・リサーチ学 会春季研究発表会 アブストラクト集	ションズ・リ	pp.189-190	H29年3月
火災安全上の区画の設 計・施工の考え方	池田憲一、伊勢村修隆、伊藤貴弘、大宮喜文、大和征良、佐藤博臣、斉藤満、相模裕輝、白岩昌幸、鈴木淳一、田坂茂樹、棚池裕、萩原一郎、森山修治、八木真爾		日本建築学会		H29年3月
重症度,医療・看護必要 度に基づいた診療科配置 計画問題	猿渡康文(筑波大学),石 井儀光,鈴木久敏(筑波 大学),松岡博他(横浜南 共済病院)	日本オペレーショ ンズ・リサーチ学 会春季研究発表会 アブストラクト集	ションズ・リ	pp.137-138	H29年3月
扇形領域内の平均距離	堀龍一(筑波大学), 佐藤 桂樹(トヨタ自動車), 石 井儀光, 大澤義明(筑波 大学)	日本オペレーショ ンズ・リサーチ学 会春季研究発表会 アブストラクト集	ションズ・リ	pp.193-194	H29年3月

15-3 雑誌等

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
CLT による木造建築物の 設計法の開発 防耐火性 能の評価	成瀬友宏	建築コスト情報	建設物価調査会	p.14-18	H28年4月
応急危険度判定支援ツールの開発:スマホ・タブレットを使った現地調査アプリ	石井儀光	建築の研究	建築研究振興協会	234 号, pp.13- 16	H28年4月
建築物の超節水化技術の 開発と途上国展開	山海 敏弘	建設コスト情報	建設物価調査会		H28 年 6 月
災害拠点建築物の機能維 持技術 一被災後におけ る建築物の機能維持—	山海 敏弘	ベース設計資料	建設工業調査会	No169 P50-56	H28年6月
省エネ基準運用強化に向けて 建築物の省エネルギー化 を目指す研究開発	桑沢 保夫	ベース設計資料集成	建設工業調査会	6月号	H28年6月
省エネ評価のプログラム ソフト(省エネ評価手法) の開発	桑沢保夫、三浦尚 志、宮田征門、赤嶺 嘉彦	建築の研究	建築研究振興協会	6月号	H28年6月
平成 28 年 (2016 年) 熊 本地震による建築物等被 害 第九次調査報告 (免 震建築物に関する調査)		ビルディングレタ	日本建築センタ	第 607 号,pp.1- 10	H28 年 7 月
コンクリート技士試験問 題と解説	大即信明(東京工業大学),桝田佳寛(宇都宮大学),棚野博之,他	コンクリート技士 試験問題と解説/ 平成 28 年度版	技報堂出版	平成 28 年度版	H28 年 7 月
コンクリート主任技士試 験問題と解説	大即信明(東京工業大学),桝田佳寛(宇都宮大学),棚野博之,他	コンクリート主任 技士試験問題と解 説/平成28年度 版	技報堂出版	平成 28 年度版	H28 年 7 月
BIM と建築確認検査業 務への活用	武藤正樹	ビルディングレタ	日本建築センタ	第 608 号,pp.1- 7	H28年8月
型枠の取外し/昭和 46 年建設省告示第 110 号 (型わく及び支柱の取り 外しに関する基準)の改 正と運用について	棚野博之	建築技術	株式会社建築技術	No.806, pp.112-113	H28 年 8 月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
強度管理/昭和56年建 設省告示第1102号(安 全上必要なコンクリート の強度の基準)の改正と 運用について	棚野博之	建築技術	株式会社建築技術	No.806, pp.160-161	H28 年 8 月
グリーンビルディングの 火災安全性評価 - ダブル スキンと木質内装につい て-	鍵屋浩司	建築の研究	建築研究振興協会	第 236 号 pp.7-13	H28 年 8 月
災害公営住宅での福祉連 携の取り組み	米野史健	東日本大震災にお ける実効的復興支 援の構築に関する 特別調査委員会 最終報告書	日本建築学会	i-40~i-42	H28 年 8 月
災害公営住宅の概況と事 例-(1)全体の概況	米野史健	東日本大震災合同 調査報告 建築編 10 建築計画	日本建築学会	257-259	H28年8月
災害公営住宅の概況と事 例-(2)岩手県の概況と 事例	米野史健	東日本大震災合同 調査報告 建築編 10 建築計画	日本建築学会	260-263	H28 年 8 月
災害公営住宅の入居意向 の推移	米野史健	東日本大震災合同 調査報告 建築編 10 建築計画	日本建築学会	268-271	H28年8月
借り上げ仮設住宅	米野史健	東日本大震災合同 調査報告 建築編 10 建築計画	日本建築学会	217-220	H28 年 8 月
2015 年度パネルディス カッション「建築物の津 波荷重に関する新たな研 究の方向性を探る」の概 要	奥田泰雄	建築雑誌	日本建築学会	9月号、pp.34- 35	H28 年 9 月
建築物の火災被害軽減に 向けた研究課題	萩原一郎	Voice	消防試験研究センター	Vol.356, p2-3	H28年9月
平成 28 年熊本地震の構造別被害状況 (免震)	井上 波彦	建築防災	日本建築防災協 会	No.464、 2016/9 月号	H28 年 9 月
高齢者の居場所づくりに 関する研究	石井儀光	建築コスト情報	建設物価調査会	No.71, pp.18-23	H28年10月

所外発表論文名	著者名	書誌名	発行所 (学会等)	巻号・月号・ 頁	発行年月
学校建築の木造化に資す る建築基準法改正とその 背景	成瀬友宏	住宅と建築	日本住宅・木材技術センター	p.16-20	H28年10月
地域住民が主体となった 「ちょうどいい」地域づ くり	石井儀光	住宅	日本住宅協会	Vol.65, No.11, pp.40-46	H28 年 11 月
地盤と基礎の被害	新井洋,柏尚稔(国総研)	建築技術	株式会社建築技 術	pp. 94-103	H28年12月
大規模災害に対応した建築物の機能継続技術 -ライフラインの途絶に対応した建築設備システム-	山海 敏弘	建築の研究	建築研究振興協会	No.238 P7-13	H28 年 12 月
被災建物の調査支援ツール	石井儀光	ベース設計資料	建設工業調査会	No.171, pp.62-	H28年12月
レディーミクストコンク リートの品質および安全 性の向上に関する JIS 開 発報告書	究委員会/棚野博之,		全国生コンクリート工業組合連合会		H29年2月
構造計算の際に用いる材 料強度	槌本敬大	建築技術	株式会社建築技 術	No.805, 120- 122	H29年2月
CLT 部材の燃えしろ設計	成瀬友宏	建築技術	株式会社建築技 術	pp.126-129	H29年2月
平成 28 年度/茨城県生 コンクリート品質管理監 査報告書		城県生コンクリー	茨城県生コンク リート品質管理 監査会議		H29年3月
大規模災害後の建築物の 機能維持-3.11 その後-	山海 敏弘	病院設備	日本医療福祉設備協会	334 2017年3 月号 Vol.59.BO2	H29年3月